

## 第1回総合教育会議次第

6月4日 午前10時～

31号会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 会議の進め方について

1) 総合教育会議の位置づけ及び教育大綱との関連

2) 会議の進め方

4 現行計画の確認及び進捗状況

5 (学校) 教育の現状と課題及び将来展望

6 次回会議について

日程

議題

## 参考資料

### (既存制度、計画関係)

- ・新教育委員会制度説明パンフ（文科省）
- ・飯山市総合教育会議設置要領
- ・飯山市教育施策体系（市長公約関連）
- ・飯山市第5次総合計画前期基本計画
- ・前期基本計画進捗状況管理表（企画財政課まとめ）
- ・飯山らしい学校基本計画
- ・学校基本計画進捗状況管理表（子ども育成課まとめ）
- ・飯山らしい社会教育計画
- ・文部科学省第2期教育振興基本計画（H25、6月）
- ・第2次長野県教育振興基本計画（H25、3月）

### (飯山市の現状関係)

- ・学校数、児童数、クラス数などの概況
- ・児童、生徒数将来予測
- ・全国学力テストの状況
- ・体力調査の状況
- ・H27学校グランドデザイン

## 総合教育会議の進め方と教育大綱の基本枠組み（案）

- 1 開催期日（平成27年度）  
6月、8月、11月の3回を予定
  
- 2 広く議論を行うが、大綱の作成を当面の主な協議課題とする  
大綱の作成は12月を目標。平成28年から平成32年度までの5年間計画。
  
- 3 議論の進め方と基本的な枠組み
  - 1) 大綱の位置づけ
  - ア 飯山市第五次総合計画（平成25年度～平成34年度）、前期基本計画（平成25年度～平成29年度）を受けた教育分野の基本計画。  
総合計画の方針
    - 将来都市像  
飯山市がもつ様々な資源の価値を高め、その魅力を最大限引き出し、  
「自然と共生する豊かな暮らし」の実現
    - 教育分野の方向性  
「たくましさや郷土愛を育てる教育」
      - ・ふるさと教育
      - ・国際感覚
      - ・たしかな学力
      - ・個性や多様性の尊重と支えあい
  - イ 現在の計画（教育振興基本計画）の継承と発展（検証は別紙）
    - 「飯山らしい学校教育計画」平成21年7月策定。10年後の姿を示し、平成21年度から5年間の事業計画。
    - 理念と重点施策  
ふるさと飯山の自然や生活、歴史や文化の学習を通して、ふるさとの理解を深め、豊かな感性とたくましい心と身体を育成し、自らの夢に挑戦するとともに、ふるさとの未来を拓く児童。
      - ・ふるさとへの関心や愛着を育てる
      - ・分かる授業の実現と確かな学力の向上
      - ・地域の力や願いを学校教育の中に生かす

↓

継承しつつ、重点事項等を加える。

●「飯山らしい社会教育計画」平成22年9月策定。平成22年度から5年間の事業計画。

○「雪」によって培われた、飯山人としての自助・互助・共助の思いを高め、飯山に暮らす喜びを感じながら、自然、伝統、文化などの地域資源を創造的に活用するチャレンジ精神旺盛な人材を育て、協働して夢と活力に満ちた住みよい地域社会を目指す。

- ・社会の変化に対応した学習の基礎をつくる
- ・地域に学び、協働の活動により地域を創る
- ・地域、家庭、学校が連携して教育力の向上を図る



継承しつつ、簡略化を図るとともに、重点事項等を加える。

## 2) 重点分野

- ・主として学校教育分野に重点を置く。
- ・記述は学校分野80%、社会教育（スポーツと人権含む）20%を目安。

## 3) 作成にあたっての関係機関との連携と調整

- ・市長（庁議） 事前協議し、部課長会議、庁議に諮る。
- ・教育委員 総合教育会議の場で素案作成し、議論、協議する。
- ・校長会 中間の骨格段階で、定例会で提示、意見をもらう。
- ・社会教育委員 中間の骨格段階で、別途提示、意見をもらう。
- ・市議会 中間の骨格段階で、全員協議会で報告する。

## 4) 教育大綱の構成（一般的なもの）

### 第1章 はじめに

- 1 大綱の位置づけ
- 2 計画期間

### 第2章 目指す教育の姿と理念

- 1 目指す教育の姿
- 2 基本理念

### 第3章 重点施策と実施計画

- 1 重点施策と事業内容
- 2 実施計画（学校教育分野のみ。社会教育分野は総合計画に委ねる。）

### 第4章 施策の展開

- 1 推進計画と進行管理
- 2 施策体系（表）

# Q&A

## Q1 来年4月1日に、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」が任命されるのですか？

施行日の平成27年4月1日において在任中の教育長については、その教育委員としての任期が満了するまで、又は自ら退任するまで現行制度の教育長として在職するものとし、徐々に新制度に移行していくこととしています。その間は、従来どおり、教育長と非常勤の委員長が併存することとなります。

旧委員長（非常勤）については、旧教育長の任期が満了した時点、又は退任した時点で、委員長としては失職しますが、委員としての任期が残っている間は、引き続き委員として在職することになります。

## Q2 常勤の教育長が教育委員会会議の主宰者となりますが、レイマンコントロールの考え方は変わらないのですか？

今回の改正において、教育行政の責任者としての教育長のリーダーシップは高まりますが、教育長以外は、非常勤の委員で構成する委員会の多数決で意思決定を行う仕組みは従来どおりです。また、教育委員の職業等に偏りが生じないよう配慮するとの規定を改正後も維持しており、教育の専門家ではない一般の住民の意向を教育行政に反映していく、いわゆる「レイマンコントロール」の考え方は変わっていません。

このため、教育委員の資質・能力の向上は重要であり、人選の工夫や研修の充実等が期待されることです。

## Q3 新制度では、いじめによる自殺事案等にどのように対応することになるのですか？

いじめ事件などが生じた場合には、まず、常勤の教育長が第一義的な責任者として迅速に対応することとなります。また、教育長の判断により、教育委員への迅速な情報提供や教育委員会会議の招集が可能になります。

さらに、首長の判断により、緊急に総合教育会議を開いて、講ずべき措置について教育委員会と協議・調整を行うことも可能です。

## Q4 総合教育会議によって、首長が教育行政の方針を定めることになるのですか？

総合教育会議は、首長と教育委員会が教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行う場であり、両者が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたることが期待されています。

なお、会議において調整がついた事項については、それぞれその結果を尊重して事務を執行することとなります。

## Q5 総合教育会議では、教育委員会の所掌する事務のうち、予算や条例提案など首長の権限に関わる事項についてのみ協議するのですか？また、大綱には、首長の権限に関わる事項についてのみ記載されるのですか？

総合教育会議では、予算や条例提案等に加え、保育や福祉等の首長の権限に関わる事項等について、協議し調整を行うほか、教育委員会のみのものである事項についても協議（＝自由な意見交換）を行うことが想定されています。なお、採択すべき教科書や個別の教職員人事については、特に政治的中立性の要請が高い事項であり、総合教育会議の協議題として取り上げるべきではありません。

また、大綱は、予算や条例提案等の首長の権限に関わる事項について記載することが中心となると想定していますが、例えば、首長の権限に関わらない事項である教科書採択の方針、教職員の人事異動の基準等についても、教育委員会が適切と判断して、首長が記載することも考えられます。

なお、大綱は、首長が定めるものとされており、首長と教育委員会が調整がついた事項について尊重義務が生じます。

## Q6 大綱は、毎年策定するのですか？地方の教育振興基本計画や、自治体の総合計画で、教育行政の方針が示されている場合にも、別途、大綱を策定する必要がありますか？

大綱が対象とする期間について、法律上に規定はありませんが、首長の任期が4年であることや、国の教育振興基本計画の対象期間が5年であることに鑑み、4～5年程度のものとして定めることを想定しています。

また、地方公共団体において、教育振興基本計画を定める場合には、その中の施策の目標や施策の根本となる方針の部分が「大綱」に該当すると位置づけることができるものであり、首長が総合教育会議において、教育委員会と協議し、当該計画をもって大綱に代えることと判断した場合には、別途、大綱を策定する必要はありません。

文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課教育委員会係

文部科学省ホームページに、本法律に関する詳細の情報が掲載されています。ぜひご覧下さい。

法律詳細：[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houan/kakutei/detail/1348975.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houan/kakutei/detail/1348975.htm)

# 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律 (概要)

平成27年  
4月1日  
施行

教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化を図るとともに、地方に対する国の関与の見直しを図る。

### POINT① 教育長

教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置

### POINT③ 総合教育会議

すべての地方公共団体に「総合教育会議」を設置

### POINT② 教育委員会

教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化

### POINT④ 大綱

教育に関する「大綱」を首長が策定



文部科学省

# 教育委員会制度、こう変わる



## これまでの教育委員会の課題

- 教育委員長と教育長のどちらが責任者かわかりにくい
- 教育委員会の審議が形骸化している
- いじめ等の問題に対して必ずしも迅速に対応できていない
- 地域住民の民意が十分に反映されていない
- 地方教育行政に問題がある場合に、国が最終的に責任を果たせるようにする必要がある

## 教育委員会の改革

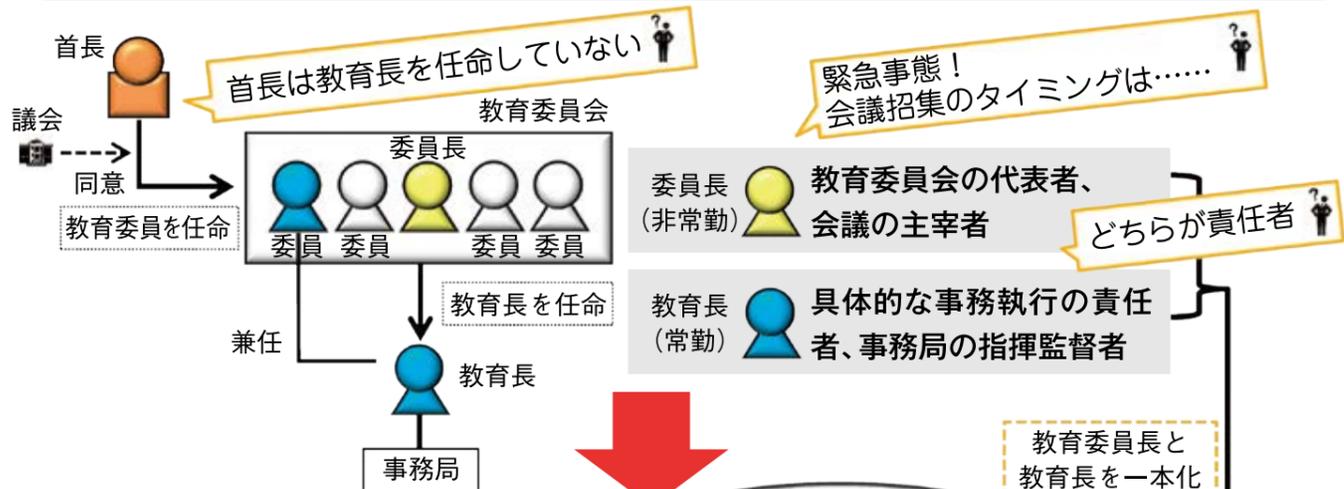
- 教育行政における責任体制の明確化
- 教育委員会の審議の活性化
- 迅速な危機管理体制の構築
- 地域の民意を代表する首長との連携の強化
- いじめによる自殺等が起きた後においても、再発防止のために国が教育委員会に指示できることを明確化

## 政治的中立性の確保

- ◆ 教育委員会は、引き続き、執行機関
- ◆ 総合教育会議で、首長と協議・調整は行うが、最終的な執行権限は教育委員会に留保されている。

### POINT① 教育長

## 教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置



### 新「教育長」

- ★ 教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表（会議の主宰者、具体的な事務執行の責任者、事務局の指揮監督者）
- ★ 任期3年

- ✓ 第一義的な責任者が教育長であることが明確に
- ✓ 緊急時にも、常勤の教育長が教育委員会会議の招集のタイミングを判断

※ 教育長については、所信表明など丁寧な手続を期待

- ✓ 首長が直接教育長を任命することにより、任命責任が明確化

### POINT② 教育委員会

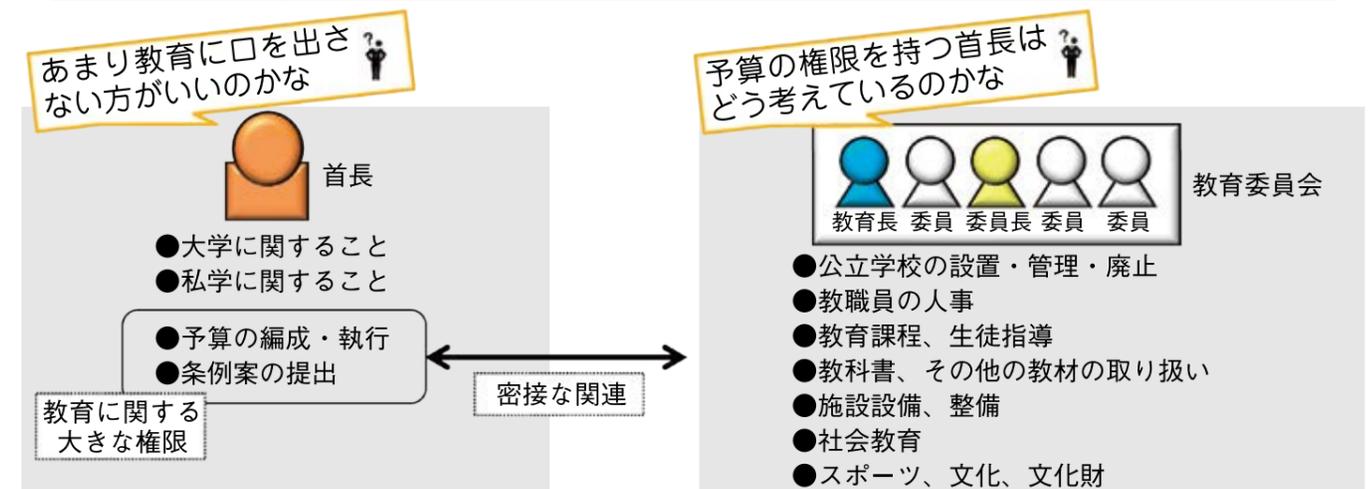
## 教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化

- 新「教育長」の判断による教育委員への迅速な情報提供や会議の招集の実現。
- 教育委員によるチェック機能の強化のため、
  - ・ 教育委員の定数 1 / 3 以上からの会議の招集の請求
  - ・ 教育委員会規則で定めるところにより、教育長が委任された事務の管理・執行状況を報告する義務について規定。
- 会議の透明化のため、原則として、会議の議事録を作成・公表すること。

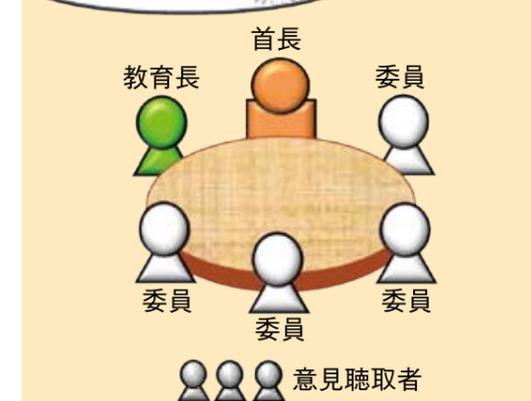
- ✓ 教育委員会の審議の活性化

### POINT③ 総合教育会議

## すべての地方公共団体に「総合教育会議」を設置



### 総合教育会議



### 総合教育会議の設置

- 首長が招集。会議は原則公開。
- 構成員は首長と教育委員会。（必要に応じ意見聴取者の出席を要請）
- 協議・調整事項は以下のとおり。
  - ① 教育行政の大綱の策定
  - ② 教育の条件整備など重点的に講ずべき施策
  - ③ 児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置

- ✓ 首長が教育行政に果たす責任や役割が明確になるとともに、首長が公の場で教育政策について議論することが可能に
- ✓ 首長と教育委員会が協議・調整することにより、両者が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたることが可能に

### POINT④ 大綱

## 教育に関する「大綱」を首長が策定

- 大綱とは、教育の目標や施策の根本的な方針。教育基本法第17条に規定する基本的な方針を参酌して定める。
- 総合教育会議において、首長と教育委員会が協議・調整を尽くし、首長が策定。首長及び教育委員会は、それぞれの所管する事務を執行。

- ✓ 地方公共団体としての教育政策に関する方向性が明確化

## 飯山市総合教育会議設置要領

### (設置)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法第162号。以下「法」という。)

第1条の4第1項の規定により、飯山市総合教育会議(以下「総合教育会議」という。)を設置する。

### (所掌事務)

第2条 総合教育会議は、法第1条の4第1項の規定により、次に掲げる協議及び事務の調整等を行う。

- (1) 飯山市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定に関する協議
- (2) 飯山市の教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策
- (3) 児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ、又はまさに被害が生ずるおそれがあると見込まれる場合等の緊急の場合に講ずべき措置

### (組織)

第3条 総合教育会議は、市長及び教育委員会をもって構成する。

### (会議)

第4条 総合教育会議は、市長が招集する。

- 2 教育委員会は、その権限に属する事務について協議する必要があると思料するときは、市長に対し、協議すべき具体的事項を示して、総合教育会議の招集を求めることができる。

### (意見の聴取)

第5条 総合教育会議は、協議を行うに当たって必要があると認めるときは、関係者又は学識経験を有する者から当該協議すべき事項に関して意見を聴くことができる。

### (会議の公開)

第6条 総合教育会議は、公開する。ただし、個人の秘密を保つため必要があると認めるとき又は会議の公正が著しく害されるおそれがあると認めるときその他公益上必要があると認めるときは、この限りでない。

### (議事録)

第7条 市長は、総合教育会議の終了後、遅滞なく、その議事録を作成し、これを公表するものとする。

### (調整結果の尊重)

第8条 総合教育会議において構成員の事務の調整が行われた事項については、当該構成員は、その調整の結果を尊重しなければならない。

### (補則)

第9条 この要領に定めるもののほか、総合教育会議の運営等に関し必要な事項は、総合教育会議が定める。

### 附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

# 飯山市教育施策体系

## 飯山らしい学校教育計画

### ●めざす児童生徒像●

ふるさとに誇りと夢をもつ児童生徒

自分の考えで判断行動し、たくましく生きる力をもった児童生徒

知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を備えた児童生徒

### 具体的施策

#### (1) ふるさとへの関心や愛着を育てる

- ① “ふるさと教育”の教材開発と指導計画編成。
- ② 社会教育施設による“ふるさと教育”支援体制づくり。
- ③ 米づくり事業実施。
- ④ 食材の地産地消と食育教育推進。
- ⑤ 各種栽培飼育活動支援。
- ⑥ 地域行事への参加促進。

#### (2) 分かる授業の実現

##### 確かな学力向上

- ① 信州大学との連携による授業改善。
- ② 小中・中高の先進的学力向上事業推進。
- ③ 読書指導と家庭学習の支援。
- ④ 加配による学校指導力向上。
- ⑤ 中学校 ALT の増員と小学校外国語活動の推進。

#### (3) 地域の力や願いを

##### 学校教育に生かす

- ① コミュニティ・スクール事業の推進。
- ② 学校支援ボランティア事業の推進。
- ③ 読書指導と家庭学習の支援。

#### (4) 子どもの夢を育てる

- ① ふるさとの先輩に学ぶ。
- ② “キャリア教育”指導計画作成と職場体験先の開発。
- ③ 小学校の交流教育の充実。
- ④ 中学校の国際交流活動の充実。

#### (5) スポーツを通して健康

##### でたくましい心身の育成

- ① 社会スポーツ団体と学校スポーツの連携。
- ② 学校体力づくり事業導入。
- ③ 冬季学校スポーツの活性化。

#### (6) 安心安全の学校や

##### 子どもの居場所づくり

- ① 教育相談体制の充実と生徒指導ネットワークづくり。
- ② 生徒指導に関する保育園・学校・地域・教委の連携。

### 課題

#### 課題Ⅰ

新たな不登校を出さない魅力ある学校づくりの推進

在籍率  
小学校では「0.1%未満」  
中学校は「1.5%未満」

#### 課題Ⅱ

学力向上に向けた学校体制の工夫や確かな授業改善

全ての学校・学級において CRT 結果が全国平均を上回ると共に評定1の出現率が『小 10%未満、中 5%未満』

## 基本構想（学校教育関係）

### (5) たくましさと郷土愛を育てる教育

- ◆地域の自然や生活、歴史や文化の学習、スポーツを通して、豊かな感性と郷土愛を育て、学校と地域・保護者が連携して、自らの夢を実現し、世界に挑戦するたくましい児童生徒の育成を目指し、より良い教育環境をつくる。
- ◆地域と一体となって大人も子どももふるさとに誇りと愛着を持つ教育の推進。
- ◆国際交流等を通じて、幼少期から国際感覚を養います。【世界の広さを体感でき国際感覚や語学力が身につく】
- ◆新しい時代に生きる児童生徒の確かな学力の向上を図ります。【全国の学力レベル上位を目指す教育プログラム】
- ◆個性や多様性を尊重し、全ての人が互いに支え合いながら、共に生きることができると社会の実現。

## 前期基本計画施策（学校教育関係）

### (1) 学力・体力向上事業の充実

- ①学力向上の取組 ②体力向上の推進 ③国際感覚を養う取組

### (2) 教育環境と教育施設の充実及び検討

- ①飯山らしい学校教育の推進 ②小学校適正規模の検討 ③城南中・給食C移転 ④小学校の改修・整備

### (3) 地域で支える教育環境の推進

- ①ふるさと教育の推進 ②キャリア教育の推進

## 市長公約《飯山らしい教育と文化の香る地域づくり》

### 【学校教育関係】

- ◆子どもたちの考える力を育て、確かな学力向上の取り組み(学力向上)
- ◆子どもたちにふるさとの素晴らしさを教え、知育・徳育・体育の発達に応じた教育の推進(飯山らしい学校教育、ふるさと教育推進・体力向上)
- ◆国際化に向け、中国圏に加え英語圏の学校との交流提携推進(国際感覚を養う取組)
- ◆小学校舎のリニューアルを行い、学習環境整備の推進(小学校の改修整備)

### 【社会教育・スポーツ・男女共同参画関係】

- ◆現市民会館の移転改築を進め、新しい機能も取り入れた飯山プラザ(仮称)の建設推進
- ◆ふるさとの文化を生かした芸術文化の香り高いまちづくりの推進
- ◆男女共同参画を進め、女性がいきいきと働くことができる地域づくりの推進
- ◆スポーツ振興を図り、スポーツを愛する地域づくりの推進

## 「飯山らしい学校教育計画」重点事業の実施状況

※「飯山らしい学校教育計画」については平成21年度から10年後(平成31年度)の市内小中学校の学校教育のめざす姿を示すとともに平成26年度までに実施する施策及び事業目標・内容を示してあります。  
今回『教育大綱』策定にあたり5年間の総括をしたいと思っておりますので、下記重点事業の実施状況について記入をお願いします。

### 今後5年間に実施する主な事業

#### 1、重点事業の推進計画

##### (1) ふるさとへの関心や愛着を育てる

項目	内容	実施計画	計画期間	【到達目標】	【実績値】	備考 (到達出来なかった理由・現状等)	担当
① 「ふるさと教育」の教材開発とカリキュラムの編成	①各校で「ふるさと教育」の指導計画を編成。	○小中学校とも、各学年で年間30時間週1時間程度を「ふるさと教育」の時間とする。	【21年度～23年度】	100%	100%	H27年度「正受老人物語」の作成と活用(6月中に完成予定)	学校教育係
② 社会教育施設による「ふるさと教育」支援体制づくり	①「ふるさと教育」のための資料目録作成と配布 ②「ふるさと館」「図書館」の活用支援体制の強化。 ③各種体験学習支援。	○ふるさと館や地域公民館等で保存している素材や諸体験メニュー(伝統産業等)を整備し、一覧表にする。	【21年度～23年度】	80%	27%	「学習の実施例」のパンフレットを作成。体験学習など施設の利用について紹介。また市内の火祭りや里山景観写真集など冊子を発刊。	市民学習支援課
③ 米づくり事業の実施		○継続中であるが、20年度より主に小学校では米づくり体験活動、中学校では地域農業の課題を取り上げた学習として再出発。	【見直し・25年度】	見直し		継続中	学校教育係
④ 食材の地産地消と食育教育の推進	①食育教育の指導計画作成。 ②学校給食における地産地消の推進。 ③郷土食体験・講師等の紹介支援。 ④栄養教諭による食育教育の実施。	○20年度より栄養教諭の担当校を中心に食育教育の指導カリキュラムを作成する	【20年度～23年度】	100%	100%	学校給食の地産地消及びイベント給食は実施。食育教育の指導計画等も作成済。	学校教育係
		○伝統食を取り入れたイベント給食を導入する。 ○郷土食づくり体験への参加を支援していく。	【22年度～23年度】	100%			学校教育係
⑤ 各種栽培飼育活動支援	①施設設備の整備と活動支援。	【継続中】					
⑥ 地域行事への参加促進	①地域行事育成と子どもの参加を支援。	○児童生徒の地域行事への参加を学校を通して支援する。 【継続中】					

##### (2) わかる授業の実現、確かな学力の向上を目指す

項目	内容	実施計画	計画期間	【到達目標】	【実績値】	備考 (到達出来なかった理由・現状等)	担当	
① 統合中学校の開校		○中学校二校体制	【20年度～21年度】	開校	開校済み			
② 信州大学との連携による授業改善	①全国学力調査・CRTテストの実施。 ②指導力向上のため小中連携共同研究の推進。 ③信大による指導力向上支援を受ける。 ④特別支援教育充実の支援。	○CRTテストの結果を分析し、課題を明らかにして指導法の改善を図っている。中学校区ごと信州大学の指導を受けながら指導法改善に努めている。	【19年度～23年度】	第三次事業見直し 平成24年度	継続中	27年度に、算数・国語に英語(外国語)を加える	学校教育係	
③ 小中・中高の先進的学力向上事業の推進		○20年度から、2カ年計画で県教委のモデル事業(算数・数学)として、小中・中高学力向上事業を実施。市内小中高の「つまずき調査」「小中・中高相互乗り入れ授業」等を実施	【20年度～21年度】	実施	実施中	「飯山高校チューター」「中高学年会」を追加実施	学校教育係	
④ 読書指導と家庭学習支援	①地域の皆さんによる読み聞かせ活用を支援。 ②学校図書充実。 ③図書館環境の整備を進める。 ④親子読書・一斉読書の啓発。	○22年度より「親子読書・家庭学習」の啓発パンフレットを作成し配布するとともに、青少年健全育成協議会や市立図書館等と連携し重要性を訴える。	【22年度】	100%	実施中(図書館としては)	飯山図書館実施事業・・・「子ども読書推進計画」策定(H26.3～)、毎月第3日曜日の「家族ふれあう家庭の日」(飯山市健全育成協議会等でも推奨)に併せて、「20分間テレビを消して読書」運動実施)、また、4月23日の「子ども読書の日」に併せて催し物を開催、iネット、広報飯山及び、ポスター等によるPR。	市民学習支援課	
		○通学合宿事業等を順次導入し、家庭学習や家庭読書習慣の育成を図る。	【24年度】	50%	未実施		学校教育係	
⑤ 市費の教職員加配による学校指導力の向上		○20年度に「心の相談員」「特別支援員」「複式解消」「非免許解消」「その他」合わせて16名を加配。必要度の高いものから配置を考える			年度毎に見返して実施	実施中	現在26名	学校教育係
⑥ 中学校の外国人英語指導員の増員と小学校外国語活動の試行		○20年度から中学校のAETを3名に増員。また小学校の外国語活動開始に向けて人的準備を進めている ○小学校外国語活動実施に向け、20年度に中学校英語教師等を中心に外国語活動委員会を発足させ、21年度10時間程度、22年度20時間程度、23年度完全実施。	【20年度～23年度】	H21:3名配置 H22:4名配置	小2名 中2名	H24年度～小学校35時間の授業を5・6年生で実施。また、小中高連携「飯山市外国語活動連絡会」を開催。小学校ヒアリング調査を実施。	学校教育係	

(3) 地域の力や願いを学校教育の中に生かす

項目	内容	実施計画	計画期間	【到達目標】	【実績値】	備考 (到達出来なかった理由・現状等)	担当
① コミュニティ・スクール研究モデル事業の推進	①学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置を推進。	○20年度から2年間「コミュニティ・スクール推進モデル事業」を秋津小学校で研究中。研究結果を受けて22年度から順次市内全小中学校に導入し、地域と密着した活力のある学校を育成。	【20年度～】	50%	50%	秋津小、泉台小、東小、常盤小導入済み。28年度に戸狩小、城北中導入予定	学校教育係
② 学校支援ボランティア事業の推進	①「ふるさと教育」支援員及び地域講師名簿作成と活用支援。	○市の青パトと共に各学校毎の「見守りボランティア」の一層の充実を支援。 ○(1)～②の事業に合わせて人的資源の準備をすすめる。【継続中】					
③ 家庭教育への支援 (諸団体の子育て活動支援。相談・啓発により地域教育力を高める。)	①子育て支援関係諸団体の事業ネットワーク化。 ②「あいさつ運動」の推進。 ③家庭相談員の配置と相談業務の充実。 ④家庭生活のしおり(家庭学習)作成と啓発。	○21年度より青少年健全育成市民会議を中心に各団体の事業を調整し重点化する。	【21年度～23年度】	100%			学校教育係 子育て支援係
		○家庭教育に視点をあてた講座や考える会を創設していく。		50%			

2、その他の事業の推進計画

(1) 子どもの夢を育てる

項目	内容	実施計画	計画期間	【到達目標】	【実績値】	備考 (到達出来なかった理由等)	担当
① ふるさと出身の先輩に学ぶ	①ふるさと出身者で他地域で活躍している人の講演を実施。	○ふるさと出身者による中学生対象の講演会を実施し、生徒の夢や希望を膨らませたい。	【21年度～24年度】	21年度・実施	実施済		学校教育係
② キャリア教育指導計画作成と職場体験先の発掘	①キャリア教育カリキュラム編成を支援。 ②職場体験先事業所発掘を進める。 ③職場体験学習の支援。	○21年度より中学生職場体験学習のための事業所発掘を進めた。21年度中には飯山キャリア教育推進委員会を発足させ、中学校の職場体験・福祉体験を支援する。	【21年度～23年度】	100%	100%		学校教育係
③ 小学校の交流教育と中学校の国際交流活動の充実	①深セン外国語学校との交流支援。 ②英語圏地域の人々との交流推進。 ③他地域並びに農山村交流事業の推進。	○19年度まで一中で実施している深セン外国語学校との交流を22年度からは城南中学・城北中学に広げ、国際交流に努める。	【20年度～24年度】	中学校 100%	100%		学校教育係
		○農村交流では、現在進めている事業を継承するとともに、受け入れ校への積極的な支援を行う。		小学校 50%	実施中		

(2) スポーツを通して健康でたくましい心身の育成

項目	内容	実施計画	計画期間	【到達目標】	【実績値】	備考 (到達出来なかった理由・現状等)	担当
① 社会スポーツ団体と学校スポーツの連携	①スポーツ団体と中学校部活動との連携計画づくり。	○各スポーツ団体の指導者による中学校の部活動支援計画を作成する。	【22年度～24年度】	部活動支援計画策定	未作成		スポーツ推進室 学校教育係
② 学校体力づくり事業の導入	①子どもの体力の実態調査を支援。 ②体力づくりのための支援。	○「体力づくり事業」の指針を作成する。	小【22年度～24年度】 中【23年度～24年度】	体力づくり事業策定	未作成	全国体力テストに基づき弱点を強化	学校教育係
③ 冬季学校スポーツの活性化	①学校の冬期スポーツの見直し支援。 ②スキーを中心とする冬のスポーツ支援。	○諮問会議を立ち上げて、より良い冬のスポーツのあり方を考え、指導計画を作る。	【23年度～24年度】	冬期スポーツ計画策定	実施中	H26～ アルペンスキー教室2回実施 ジュニアスキー育成連絡協議会を組織し冬期スポーツを強化中	スポーツ推進室 学校教育係

(3) 安心安全の学校や子どもの居場所づくり

項目	内容	実施計画	計画期間	【到達目標】	【実績値】	備考 (到達出来なかった理由・現状等)	担当
① 教育相談体制の充実と生徒指導ネットワークづくり	①相談・指導の体制充実のために家庭児童相談員・教育相談員を配置。 ②心の教室相談員を各中学校に配置。	○21年度現在家庭相談員3名・教育相談員1名を配置して相談業務を進めている。家庭や学校と連携しながら、課題解決のための望ましい環境を作る。	【21年度～24年度】	相談員増員 100%	100%	H27現在 相談指導員(相談室長)1名、家庭児童相談員2名、教育相談員1名	子育て支援係 学校教育係
② 生徒指導に関する保育園・学校・保護者・地域・教委の連携	①生徒指導連絡協議会の設置と活動の充実をはかる。 ②特別支援教育コーディネータ連絡協議会の活動充実。 ③幼保小中一貫教育にむけた連携のあり方を検討。	○保育園の保育計画と小学校の教育課程との連続を考える検討委員会を設置し、保小一貫を推進する。	【21年度～23年度】	保小一貫教育計画策定	実施済	「アプローチカリキュラム」「スタートカリキュラム」により幼少連携を進めている	学校教育係
③ 校舎・施設・設備の耐震化推進	①校舎の耐震化推進。 ②校舎等の教育環境整備。 ③校舎及び給食施設等の改修を推進。	○必要な学校の校舎耐震化工事を進める。	【21年度～22年度】	小学校100% 中学校70%	100%	城南中校舎のみ耐震不足だが28年8月移転予定	学校教育係
④ 児童クラブ・センターの充実と地域での居場所づくり	①児童クラブ・センターの施設設備の充実。 ②指導体制及び内容の充実。	○児童クラブ・センター等の業務は現在進めているが、施設設備・人的環境など社会福祉協議会等の計画によりさらに拡充していく。	【社協の計画により実施】			城山・上町児童センター等の統合整備計画あり	子育て支援係
⑤ 登下校の通学路安全対策	①安全ボランティア事業の推進支援。 ②緊急連絡網を整備。 ③通学路整備と安全支援の推進。	○各小学校青色燈を配布し、登下校の安全支援を図る。 【継続中】					

飯山市第5次総合計画 前期基本計画進行管理表 <H26年度末現在>

No.	大施策名称	中施策名称	小施策名称	前期基本計画目標	掲載ページ	担当課	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]
							H25年度末達成状況	事業実施状況、目標達成に向けた取組状況等(H25年度末現在)	H26年度以降の達成の見込み	「達成の見込みなし」又は「不明」の理由(H25年度末現在)	H26年度末達成状況	事業実施状況、目標達成に向けた取組状況等(H26年度末現在)	H27年度以降の達成の見込み	「達成の見込みなし」又は「不明」の理由(H26年度末現在)
89	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	学力・体力向上事業の充実	学力テスト県下上位レベル	47	子ども育成課	未達成	平成25年度全国学力テストは、県平均並みの結果となった。	見込あり	学力向上の取組みの成果が徐々に表れており、年々平均点は上昇している。	一部達成	小学校では全国平均・県平均を上回り、学力向上の取組みが成果となって表れているが、中学校では活用力に課題があり、更なる取組みが必要。		
90	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	学力・体力向上事業の充実	小学校での運動プログラムの実施	47	子ども育成課	一部達成	保育園の運動プログラム研修会への小学校教師の参加。	見込あり		一部達成	毎年小学校2校、中学校1校で取り組み、各校に定着し始めている。		
91	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	学力・体力向上事業の充実	英語圏との国際交流事業の実施	47	子ども育成課	未達成	オーストラリアの学校との交流を模索中。	不明		達成	H26.11.18日「ソコレッジ・バーストハイパス校」と城南・城北中及び飯山北・飯山高校が姉妹校調印をし交流を開始。		
92	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	教育環境と教育施設の充実及び検討	飯山らしい学校教育計画後5カ年計画(平成26年度～平成30年度)の策定	47	子ども育成課	未達成	26年度の早期に後期計画を策定したい。	見込あり		未達成	H27.4月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正されることに合わせ、計画を見直すこととしたい。	見込あり	総合教育会議を設置し教育大綱を策定予定
93	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	教育環境と教育施設の充実及び検討	小学校スキー教室 年1回～年2回	47	子ども育成課	一部達成	25年度は秋津小学校で試行的に2回目のスキー教室を実施し、児童・保護者からは好評だった。 26年度は全小学校で2回のスキー教室を実施予定。	見込あり		達成	H26年度シーズンより、全小学校でアルペンスキー教室を2回実施		
94	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	教育環境と教育施設の充実及び検討	各小学校区での懇談会の開催	47	子ども育成課	達成	6月から10月にかけて8小学校区で実施。 飯山市の教育状況等の説明し、参加者から教育に対する要望・意見等を頂いた。						
95	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	教育環境と教育施設の充実及び検討	城南中学校・給食センター平成28年度移転	47	子ども育成課	一部達成	城南中学校移転関係 校舎改築内容の検討、城南中学校先生・秋津・飯山・木島小学校6年生の保護者へ移転スケジュールの説明。 給食センター意見関係 庁内検討委員会を立ち上げ、視察を実施。	見込あり		一部達成	H28年8月の移転に向け、通学路方法の検討委員会を立ち上げた。		
96	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	教育環境と教育施設の充実及び検討	小学校施設リニューアル事業の実施	47	子ども育成課	一部達成	飯山小学校のトイレ・プールの改修を実施。	不明	10か年で年次改修実施計画を策定したが、財政状況により不明。	未達成		見込あり	秋津小トイレ改修工事の設計予定
97	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	地域で支える教育環境の推進	ふるさと教育副読本の作成	47	子ども育成課	未達成	26年度以降に作成予定。	見込あり		一部達成	副読本の原稿を作成。印刷製本はH27度実施予定。		
98	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	地域で支える教育環境の推進	コミュニティ・スクールの指定1校→5校	47	子ども育成課	一部達成	泉台小学校、東小学校コミュニティ・スクールを組織。	見込あり		一部達成	常盤小が信州型CSの整備が整い、H27から4校がCSとなる。	見込あり	H28年度に統合予定の新戸狩小でCSに取組み、基本目標の5校達成予定。
99	たくましさ郷土愛を育てる教育	学校教育	地域で支える教育環境の推進	キャリア教育受入事業所の拡大	47	子ども育成課	一部達成	新規事業所への受入依頼通知の発送。	見込あり		一部達成	職場体験は両中学校で確実に位置づき、有意義な体験が実施できている。経済状況の低迷により、受入れ事業所数に影響が出始めている。		
146	子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち	子育て	子育て支援の推進	飯山地区児童センターの建設及び子育て支援センターの併設	65	子ども育成課	未達成	理事者協議では、「H27年度までは財政的に厳しいため平成28年度以降で実施」とされてる。予算確保の目途がたつまでは用地交渉にも着手できない。	不明	予算措置ができるかどうか全て。用地の課題も課題ではある。	未達成	理事者協議では、「H27年度までは財政的に厳しいため平成28年度以降で実施」とされてる。予算確保の目途がたつまでは用地交渉にも着手できない。	不明	児童センター、支援センターの併設だけでなく、他の機能サービスの付加も検討の上、施設規模、用地、予算等を検討する必要があるため
147	子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち	子育て	子育て支援の推進	市立保育園での拠点方式による1歳児からの受入れ	65	子ども育成課	未達成	実施の方向で検討中。子ども・子育て支援法に基づきH26年度中に策定する「子ども・子育て支援事業計画」の中で位置づけを行い、早い時期に実施したい。	見込あり		未達成	平成27年度から、全国で満1歳からの受け入れ開始	見込あり	
149	子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち	子育て	地域で支える子育て環境整備の推進	子育て環境満足度の増加 現在36% → 目標50%	65	子ども育成課	未達成	保健福祉課の事業も関係している。財政的に、今以上の単独事業は難しいと思われる。なお、子ども課サイドは、子ども・子育て支援法への対応を進めることで、結果的に満足度が上昇すると思われる。	不明	調査してみなければ分からない事項。	未達成	調査について検討。 (H27年度より保育サービスの拡充を図った。どこかの時点で調査は必要と思われる。)	不明	調査してみなければ分からない事項。
126	たくましさ郷土愛を育てる教育	スポーツ・レクリエーション	スポーツやレクリエーションの振興	ジュニアスポーツの強化 ジュニアスキー…クラブ強化と教室の充実 スポーツ少年団等…組織の充実	52	スポーツ推進室	一部達成	ジュニアスキー…専任コーチの雇用 スポーツ少年団…2団体増加し6団体に	見込あり		一部達成	ジュニアスキー…専任コーチの雇用 スポーツ少年団…2団体増加し8団体に	見込あり	
127	たくましさ郷土愛を育てる教育	スポーツ・レクリエーション	スポーツやレクリエーションの振興	北信州ハーフマラソン大会の拡大・充実 (広域連携型スポーツ・ツーリズム事業として平成25年度～展開、平成27年度定着)	52	スポーツ推進室	一部達成	9月29日第1回北信州ハーフマラソン申込者 1790人 完走者 1468人	見込あり		一部達成	9月28日第2回北信州ハーフマラソン申込者 2,222人 完走者 1,801人	見込あり	
128	たくましさ郷土愛を育てる教育	スポーツ・レクリエーション	スポーツやレクリエーションの振興	サイクルロードレース大会の拡大・充実 (単位観光協会との連携による開催)	52	スポーツ推進室	一部達成	4月20日 サイクルロードレース大会(ヒルクライム競技) 宿泊は戸狩観光協会 1月2～3日 サイクル大会	見込あり		一部達成	4月12日・13日 サイクルロードレース大会(クリテリウム競技) 宿泊は戸狩観光協会 12月6・7日 サイクル大会	見込あり	
129	たくましさ郷土愛を育てる教育	スポーツ・レクリエーション	スポーツ関連施設の維持・充実・強化	施設改修・整備	53	スポーツ推進室	一部達成	市営野球場排水不良対策工事 市営飯山シャントウエ手摺等塗装工事	不明	平成26年度スポーツ施設リフレッシュ事業はゼロ予算	一部達成	市営飯山シャントウエノーマルヒル改修工事	不明	スポーツ施設リフレッシュ計画に基づき予算要求をしているが、安定的な予算付けがされない。
130	たくましさ郷土愛を育てる教育	スポーツ・レクリエーション	関連団体と人材の充実	体育協会ははじめスポーツ団体組織の一体的強化	53	スポーツ推進室	一部達成	体育協会への助成継続 社会教育団体(スポーツ系)への優遇措置を継続	不明	学校現場や体育協会の連携が不可欠	一部達成	体育協会への助成継続 社会教育団体(スポーツ系)への優遇措置を継続	見込あり	
131	たくましさ郷土愛を育てる教育	スポーツ・レクリエーション	関連団体と人材の充実	スキーをはじめ各分野の人材育成、指導体制の強化	53	スポーツ推進室	一部達成	スキー…アルペン・クロス・ジャンプのコーチ(冬季)雇用	不明	スキー(ジュニアスキー育成連絡協議会)のような体制が他の種目においてもとれるかどうか不明	一部達成	スキー…アルペン・クロス・ジャンプのコーチ(冬季)雇用 他の種目は直接雇用コーチ無し	見込あり	
132	たくましさ郷土愛を育てる教育	スポーツ・レクリエーション	関連団体と人材の充実	人材育成のプラン作成	53	スポーツ推進室	未達成	未作成	不明	人材確保が先決問題	未達成	人材育成プラン未作成	不明	指導者等の人材確保が困難

飯山市第5次総合計画 前期基本計画進行管理表 <H26年度末現在>

No.	大施策名称	中施策名称	小施策名称	前期基本計画目標	掲載ページ	担当課	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]
							H25年度末達成状況	事業実施状況、目標達成に向けた取組状況等(H25年度末現在)	H26年度以降の達成の見込み	「達成の見込みなし」又は「不明」の理由(H25年度末現在)	H26年度末達成状況	事業実施状況、目標達成に向けた取組状況等(H26年度末現在)	H27年度以降の達成の見込み	「達成の見込みなし」又は「不明」の理由(H26年度末現在)
133	たくましさ郷土愛を育てる教育	人権・男女共同参画	人権意識の向上	人権学習会、集落学習会の開催 17%→30%	54	人権政策課	未達成	25年度末は13.1%の開催であるが、人権に対する意識の低下とは必ずしも比例しない。今後も集落での開催に向けた啓発活動を強化していく。	見込あり		未達成	集落学習会の開催率は26年度末13.1%と前年度と同様だが、地区での人権学習会も開催されている。今後も集落での開催に向けた啓発活動を強化していく。	見込あり	
134	たくましさ郷土愛を育てる教育	人権・男女共同参画	男女共同参画社会づくりの推進	市の審議会等委員の女性参画率 26.4%→35%	54	人権政策課	一部達成	正確な数値は調査により5月末には集約する予定であるが、女性の役員参画は上昇傾向にあり、今後も推進を続けていく。	見込あり		一部達成	26年度末の数値は調査により5月末には集約する予定であるが、25年度末の数値は28.0%となり、女性の役員参画は上昇傾向にあるので今後も推進を続けていく。	見込あり	

飯山市第5次総合計画 前期基本計画進行管理表 <H26年度末現在>

No.	大施策名称	中施策名称	小施策名称	前期基本計画目標	掲載ページ	担当課	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]
							H25年度末達成状況	事業実施状況、目標達成に向けた取組状況等 (H25年度末現在)	H26年度以降の達成の見込み	「達成の見込みなし」又は「不明」の理由 (H25年度末現在)	H26年度末達成状況	事業実施状況、目標達成に向けた取組状況等 (H26年度末現在)	H27年度以降の達成の見込み	「達成の見込みなし」又は「不明」の理由 (H26年度末現在)
100	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	生涯学習意識の高揚	住民のニーズに合った、タイムリーな講演会の実施（文化講演会、公開講座等年4回以上）	48	市民学習支援課	達成	年8回の講演会を実施	見込みあり		達成	年10回の講演会を実施	見込みあり	
101	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	生涯学習意識の高揚	地区広報紙、ブログなどによる情報発信の充実	48	市民学習支援課	達成	全地区の広報紙を年数回発刊、ブログ訪問者6万件を超える。	見込みあり		達成	全地区の広報紙を年数回発刊、ブログ訪問者9万件を超える。	見込みあり	
102	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	生涯学習意識の高揚	市広報・ホームページ等の充実	48	市民学習支援課	達成	総合学習センターだよりを毎月6ページ、イベント、講座等を随時ホームページに掲載	見込みあり		達成	総合学習センターだよりを毎月6ページ、イベント、講座等を随時ホームページに掲載	見込みあり	
103	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	生涯学習環境の充実	社会教育主事の資格取得 隔年で1人ずつ（公民館主事に常に1～2人在籍）	49	市民学習支援課	達成	H25年度1名社会教育主事講習受講	見込みなし	4年に一度信州大学で行われる際に受講予定（次回H29年度）	未達成	受講者なし	見込みなし	4年に一度信州大学で行われる際に受講予定（次回H29年度）
104	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	生涯学習環境の充実	事業プログラムの策定	49	市民学習支援課	一部達成	「いいやまらしい社会教育」に沿って事業実施中	不明	「いいやまらしい社会教育」は概ね5年間の計画のため、それ以降の策定は未定	一部達成	「いいやまらしい社会教育」に沿って事業実施中	不明	「いいやまらしい社会教育」は概ね5年間の計画のため、それ以降の策定は未定
105	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	生涯学習環境の充実	公民館・地区館連携事業 6→10	49	市民学習支援課	一部達成	6地区館との連携事業実施	見込みあり		一部達成	6地区館との連携事業実施	見込みあり	
106	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	生涯学習環境の充実	学習成果発表の機会提供 年2回以上	49	市民学習支援課	達成	青少年芸術祭（展示部門、舞台部門）、総合学習センターフェスティバルで実施	見込みあり		達成	青少年芸術祭（展示部門、舞台部門）、総合学習センターフェスティバル（仮称）で実施	見込みあり	
107	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	知の循環型社会の構築推進	市民学芸員や市マイスターの活用	49	市民学習支援課	達成	ふるさと館での体験学習や市内巡り（史跡やお寺等）において、習得した知識を活用し積極的に講師を務めている。	見込みあり		達成	ふるさと館での体験学習や市内巡り（史跡やお寺等）において、習得した知識を活用し積極的に講師を務めている。	見込みあり	
108	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	知の循環型社会の構築推進	地域ならではの指導者・達人の発掘、育成	49	市民学習支援課	一部達成	現在ふるさと館・美術館などに関わっている市民に、地域の指導者と成り得る人材を紹介してもらっている。	見込みあり		一部達成	現在ふるさと館・美術館などに関わっている市民に、地域の指導者と成り得る人材を紹介してもらっている。	見込みあり	
109	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	知の循環型社会の構築推進	地域の宝というべき地域資源を活かした、住民主体の学習の推進と市内外への発信	49	市民学習支援課	一部達成	ふるさとづくり推進交付金等を活用し、地域の宝物の発掘や活用を行っている。27年度までの5か年事業	見込みあり		一部達成	ふるさとづくり推進交付金等を活用し、地域の宝物の発掘や活用を行っている。27年度までの5か年事業	見込みあり	
110	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	図書館の充実	蔵書数 116,000冊→130,000冊	49	市民学習支援課	未達成	25年度末で約12万冊の蔵書数である。今後も目標達成にむけ蔵書整備を推進していく予定。	見込みあり		未達成	26年度末で約12万1千冊の蔵書数である。今後も目標達成にむけ蔵書整備を推進していく予定。	見込みあり	
111	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	図書館の充実	ブックスタート図書館利用登録率 27%→35%	49	市民学習支援課	未達成	平均登録率は31%であるが、向上がみられる。今後も図書館来館に向けた広報や欠席者へのお知らせなどを積極的に行っていく	見込みあり		未達成	H26登録率は36.6%で、向上がみられる。今後も図書館来館に向けた広報や欠席者へのお知らせなどを積極的に行っていく	見込みあり	
112	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	図書館の充実	移動図書館運行の研究、改善	49	市民学習支援課	一部達成	利用状況から極端に利用者の少ないステーションは協議しながら変更していく予定。H26は司書の同乗も計画している。	見込みあり		一部達成	利用状況から極端に利用者の少ないステーションは協議しながら変更する予定。H27は司書の同乗も計画している。	見込みあり	
113	たくましさ郷土愛を育てる教育	生涯学習	図書館の充実	子ども読書推進計画の研究・策定 平成25年度	49	市民学習支援課	達成	H25年度末に刊行され、今後は「子ども読書の日」や「家族の日」に合わせ、計画書に従った事業を実施していく予定。	見込みあり		達成	H25年度末に刊行され、今後は「子ども読書の日」や「家族の日」に合わせ、計画書に従った事業を実施していく予定。	見込みあり	
114	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	伝統文化の尊重・継承	各地区1件以上、各分野1以上の地域文化資源発掘	51	市民学習支援課	一部達成	ふるさとづくり推進交付金等を利用し、各地区で自主組織を形成。地域の宝物や課題を見出し、自主的に活用を実施している。	見込みあり		一部達成	ふるさとづくり推進交付金等を活用し、地域の宝物の発掘や活用、課題を地域住民が主体となって取り組んでいる。	見込みあり	
115	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	伝統文化の尊重・継承	市指定文化財数 66→70	51	市民学習支援課	一部達成	顔戸のエドヒガンザクラ・滝沢家和算・三井家和算の3件をH25年度に新たに指定とした。今後も努力していく予定。	見込みあり		達成	小菅の里及び小菅山が国の重要な文化的景観に選定、魚形線刻画土器が県宝に指定、小菅の仁王門、講堂、護摩堂が市の文化財に指定。文化財数：国6件、県13件、市68件	不明	現時点での予定はなく、、見通しは不透明
116	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	伝統文化の尊重・継承	文化財修理・修復数 年1件以上	51	市民学習支援課	達成	H25年度に「五束の太々神楽」において使用する横幕を更新した。	見込みあり		達成	正受庵の参道階段の修復工事を実施。	見込みあり	
117	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	伝統文化の尊重・継承	市民学芸員・市マイスターの養成・充実 30人→40人	51	市民学習支援課	一部達成	市マイスターは3名の増となり、例年行っている「ふるさと検定」での認証者が増えてきている。	見込みあり		一部達成	平成26年度末現在 市民学芸員20人、マイスター16人	見込みあり	
118	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	伝統文化の尊重・継承	観光活用へのメニュー化 3件以上	51	市民学習支援課	一部達成	「どろろくじん」参加ツアーや「修復された奥社へ登ろう」などの文化財ツアーを実施。継続メニューとなるよう努力していきたい。	見込みあり		達成	飯山城築城450年イベントや小菅の文化的景観シンポジウムの開催し、文化財の魅力を広く周知。	見込みあり	
121	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	ふるさと館を活用した地域文化の学習推進、情報発信	来館者数 毎年度10,000人を維持	51	市民学習支援課	達成	H25年5月から「高橋まゆみ人形館」を入れた「4館共通券」を発効。H25年度末には年間入館者10,000人を達成した。	見込みあり		未達成	年間を通じ予定どおりの事業を実施したが、入館者数は目標を達成できず。入館者8632人	見込みあり	
122	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	ふるさと館を活用した地域文化の学習推進、情報発信	企画展 毎年度4回を維持	51	市民学習支援課	達成	H25には「いいやま風土記みずほの郷」「ふるさと飯山線「飯山城築城ものがたりⅡ」「ひな人形展」を開催した。	見込みあり		達成	「四季をはこぶ昆虫や鳥たち」「市制施行60周年」「飯山城築城450年」「富倉風土記」「城下町ひな人形展」「新幹線開業写真展」計6回開催	見込みあり	
123	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	ふるさと館を活用した地域文化の学習推進、情報発信	ひな人形展や伝統行事公開、自然観察等の共同開催による飯山ブランドの構築	51	市民学習支援課	一部達成	公民館と共同で水生生物を観察する「せせらぎサイエンス」などを行った。今後も努力していきたい。	見込みあり		達成	公民館と共同で水生生物を観察する「せせらぎサイエンス」などを実施。	見込みあり	
124	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	芸術文化施設の充実	伝統産業関連の企画展 毎年度1件を維持	51	市民学習支援課	一部達成	和紙のストラップづくりを開催し、伝統工芸である和紙の良さを体験してもらった。今後も企画していきたい。	見込みあり		達成		見込みあり	
125	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	芸術文化施設の充実	市民交流イベント 2件→4件	51	市民学習支援課	一部達成	中央橋市民見学会、鮭の稚魚方流、北陸新幹線新駅視察研修を実施	見込みあり				見込みあり	

飯山市第5次総合計画 前期基本計画進行管理表 <H26年度末現在>

No.	大施策名称	中施策名称	小施策名称	前期基本計画目標	掲載ページ	担当課	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]	[選択式]	[記述式]
							H25年度末達成状況	事業実施状況、目標達成に向けた取組状況等(H25年度末現在)	H26年度以降の達成の見込み	「達成の見込みなし」又は「不明」の理由(H25年度末現在)	H26年度末達成状況	事業実施状況、目標達成に向けた取組状況等(H26年度末現在)	H27年度以降の達成の見込み	「達成の見込みなし」又は「不明」の理由(H26年度末現在)
150	子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち	子育て	地域で支える子育て環境整備の推進	全地区での共育フェスティバルの開催(育成会)	65	市民学習支援課	達成	各地区で地域と子どもが一体となったボランティア活動を展開。平成25年度は83集落で実施され1,986名の参加があった。	見込あり		達成	各地区で地域と子どもが一体となったボランティア活動を展開。平成26年度は79集落で実施され1,966名の参加があった。	見込あり	
151	子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち	子育て	地域で支える子育て環境整備の推進	有害環境の発生件数 0件(補導員会)	65	市民学習支援課	達成	有害自販機を「設置させない」「利用しない」「放置しない」の“3ない運動”を展開。有害自販機ゼロを継続中。	見込あり		達成	有害自販機を「設置させない」「利用しない」「放置しない」の“3ない運動”を展開。有害自販機ゼロを継続中。	見込あり	
119	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	「(仮称)飯山ぶらざ」の多面的活用	常時市民が集う利用形態を、市民とともに構築(開館後2年程度)	51	文化交流課	未達成	管理運営計画策定中	見込あり		一部達成	管理運営計画策定	見込あり	
120	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	「(仮称)飯山ぶらざ」の多面的活用	内外事業者に向けた施設紹介活動による顧客の確保(継続展開)	51	文化交流課	未達成	管理運営計画策定中	見込あり		未達成	管理運営計画策定	見込あり	
124	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	芸術文化施設の充実	伝統産業関連の企画展 毎年度1件を維持	51	文化交流課	一部達成	和紙のストラップづくりを開催し、伝統工芸である和紙の良さを体験してもらった。今後も企画していきたい。	見込あり		達成	新幹線飯山駅開業に合わせて、伝統工芸品展を開催。	見込あり	
125	たくましさ郷土愛を育てる教育	地域文化の振興と発信	芸術文化施設の充実	市民交流イベント 2件→4件	51	文化交流課	一部達成	中央橋市民見学会、鮭の稚魚方流、北陸新幹線新駅視察研修を実施	見込あり		達成	美術館企画展1回、ギャラリー企画展3回を開催	見込あり	

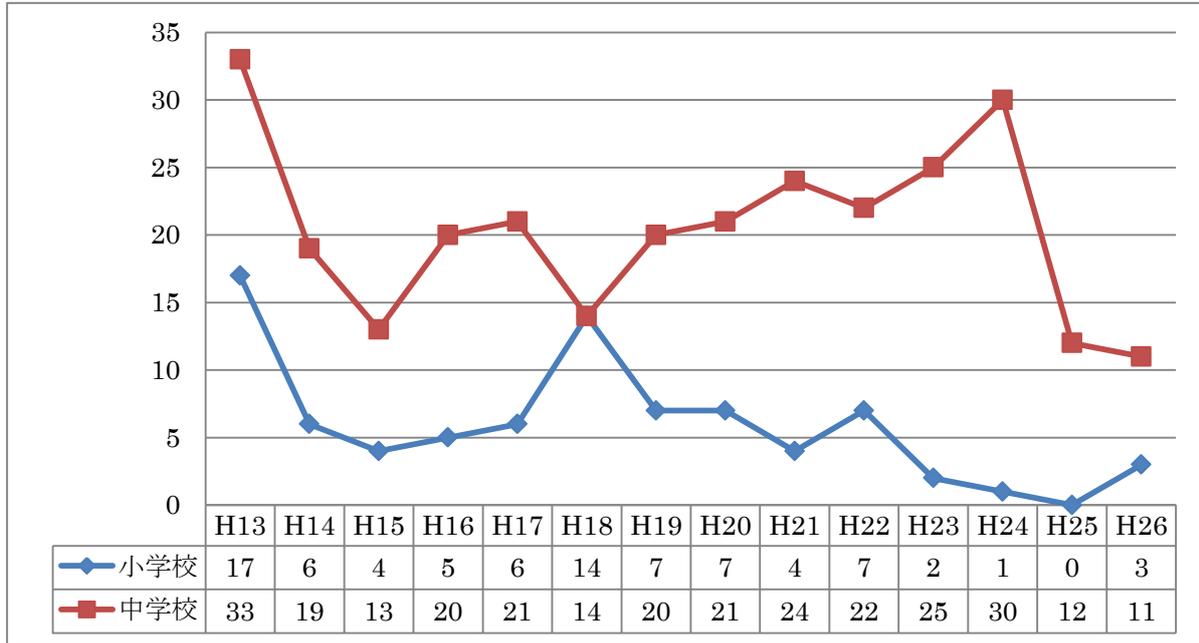
## 平成 2 7 年度 飯山市児童生徒数・学級数

平成 2 7 年 5 月 1 日現在

学 校 名		人 数 学 級	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小 計
1	秋津小	人 数	21	24	21	29	21	22	138
2	飯山小	人 数	46	75	59	64	79	75	398
3	泉台小	人 数	20	12	15	14	20	16	97
4	常盤小	人 数	13	14	10	15	16	22	90
5	戸狩小	人 数	25	21	22	34	30	23	155
6	岡山小	人 数	0	2	2	2	1	3	10
7	東 小	人 数	9	2	7	12	11	11	52
8	木島小	人 数	27	22	29	19	19	17	133
小 計		人 数	161	172	165	189	197	189	1,073
9	城南中	人 数	95	131	113				339
10	城北中	人 数	70	88	88				246
小 計		人 数	165	219	201				585
合 計		人 数							1,658



不登校児童生徒の現状について～小学校は微増、中学校では減少傾向に～



各校の精力的な取り組みや市全体の体制づくりにより、平成 18 年度から増え続けてきた中学校の不登校者数も 2 年連続で減少傾向を示しましたが、小学校では微増に転じており、当初の数値目標（小 0. 1%未満 中 1. 5%未満）を達成することができない状況となっています。

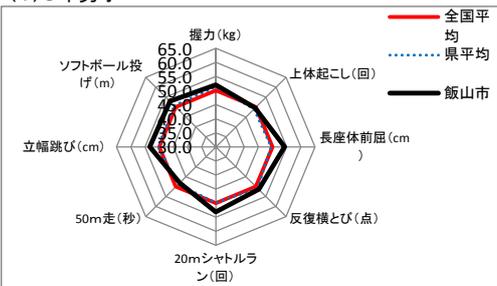
【飯山市・長野県の不登校児童生徒在籍比】

H23 年度	在籍比（県）	小学校 0. 17	（0. 36）	中 3. 47	（2. 63）
H24 年度	在籍比（県）	小学校 0. 09	（0. 33）	中 4. 41	（2. 60）
H25 年度	在籍比（県）	小学校 0. 00	（0. 38）	中 1. 86	（2. 67）
H26 年度	在籍比（県）	小学校 0. 28	（未発表）	中 1. 70	（未発表）

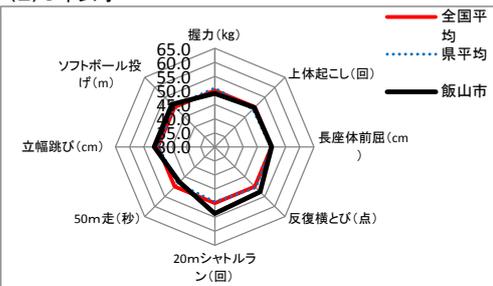
# 平成26年度 体力テスト基礎データ(小学校)

## ◆レーダーチャート

(1)5年男子



(2)5年女子



## ◆課題のある種目

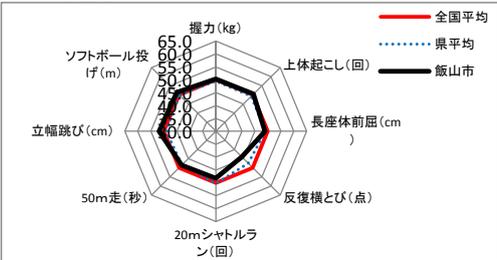
○5年

種目	男子	女子
握力		✓
上体起こし		
長座体前屈		
反復横とび		
20mシャトルラン		
50m走	✓	✓
立幅跳び		
ソフトボール投げ		

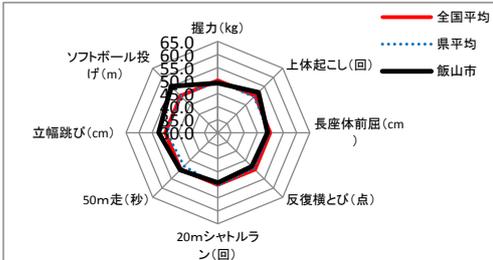
※T得点 49.0 以下に✓

## ◆レーダーチャート

(1)1年男子



(2)1年女子



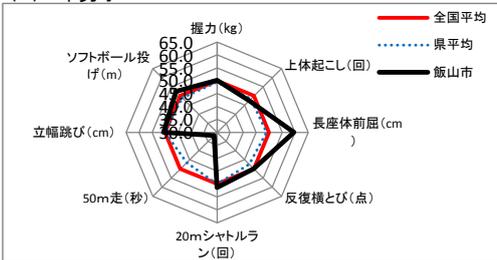
## ◆課題のある種目

○1年

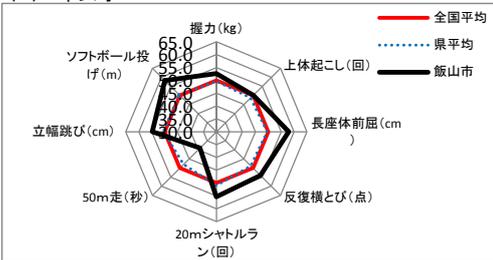
種目	男子	女子
握力		✓
上体起こし		
長座体前屈	✓	✓
反復横とび	✓	✓
20mシャトルラン	✓	
50m走	✓	
立幅跳び		
ソフトボール投げ		

※T得点 49.0 以下に✓

(3)2年男子



(4)2年女子

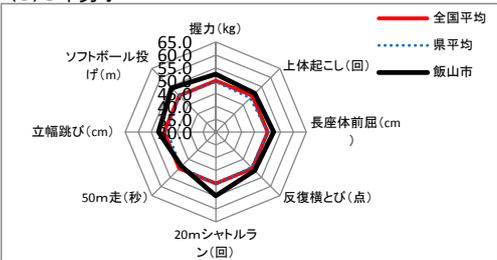


○2年

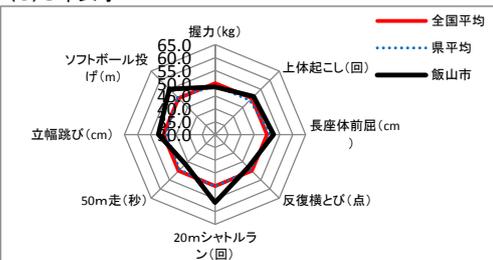
種目	男子	女子
握力		✓
上体起こし	✓	
長座体前屈		
反復横とび	✓	✓
20mシャトルラン	✓	
50m走	✓	✓
立幅跳び		
ソフトボール投げ		

※T得点 49.0 以下に✓

(5)3年男子



(6)3年女子

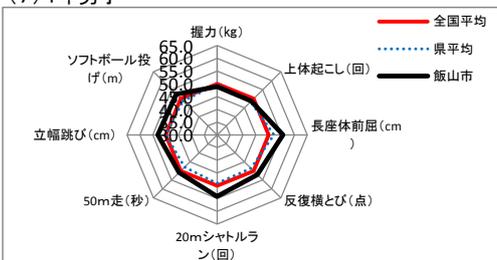


○3年

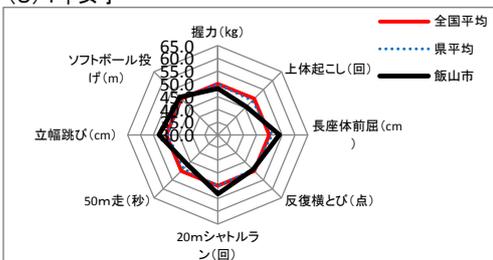
種目	男子	女子
握力		✓
上体起こし		
長座体前屈		
反復横とび		✓
20mシャトルラン		
50m走	✓	✓
立幅跳び		
ソフトボール投げ		

※T得点 49.0 以下に✓

(7)4年男子



(8)4年女子

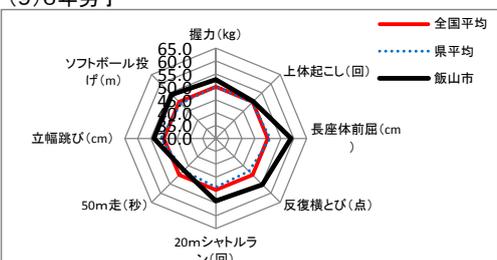


○4年

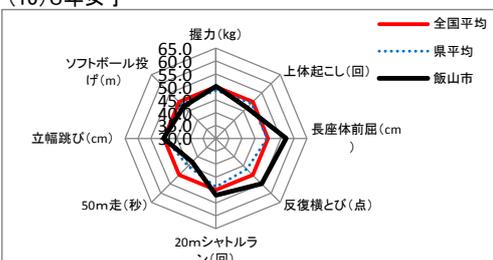
種目	男子	女子
握力	✓	✓
上体起こし	✓	✓
長座体前屈		
反復横とび		
20mシャトルラン		
50m走		✓
立幅跳び		
ソフトボール投げ		

※T得点 49.0 以下に✓

(9)6年男子



(10)6年女子



○6年

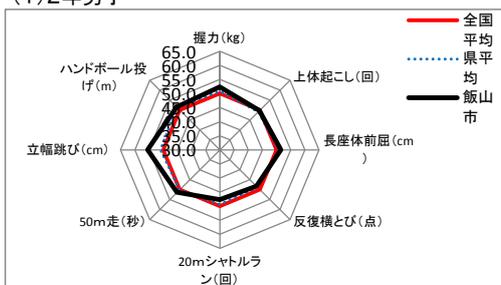
種目	男子	女子
握力		
上体起こし		✓
長座体前屈		
反復横とび		
20mシャトルラン		
50m走	✓	✓
立幅跳び		
ソフトボール投げ		✓

※T得点 49.0 以下に✓

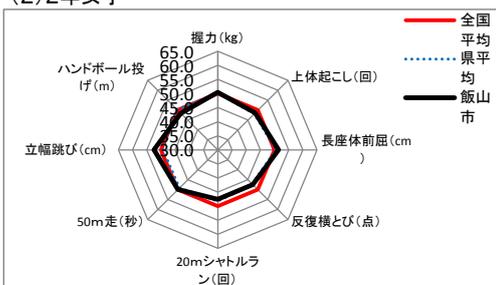
# 平成26年度 体力テスト基礎データ(中学校)

## ◆レーダーチャート

(1)2年男子



(2)2年女子



## ◆課題のある種目

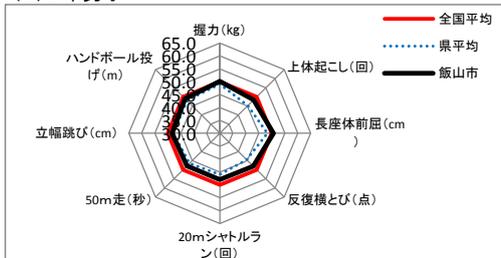
○2年

種目	男子	女子
握力		
上体起こし		✓
長座体前屈		
反復横とび	✓	✓
20mシャトルラン	✓	✓
50m走		
立幅跳び		
ソフトボール投げ		✓

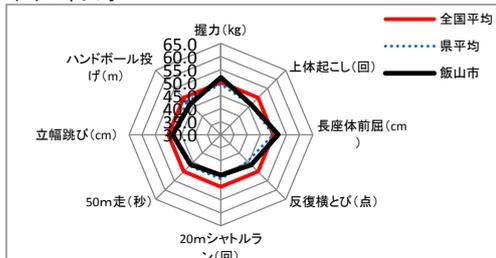
※T得点 49.0 以下に✓

## ◆レーダーチャート

(1)1年男子



(2)1年女子



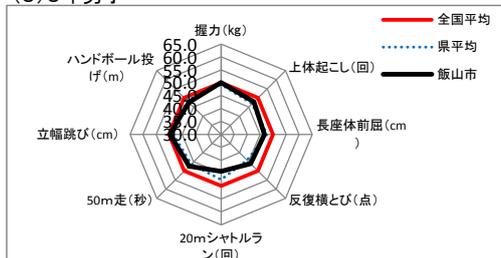
## ◆課題のある種目

○1年

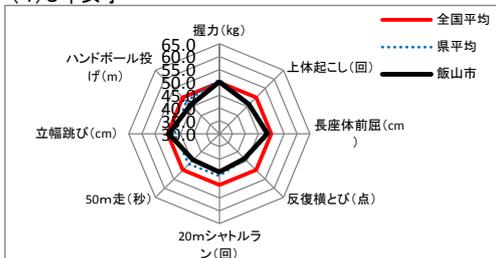
種目	男子	女子
握力		
上体起こし	✓	✓
長座体前屈		
反復横とび	✓	✓
20mシャトルラン	✓	✓
50m走	✓	✓
立幅跳び	✓	✓
ソフトボール投げ	✓	✓

※T得点 49.0 以下に✓

(3)3年男子



(4)3年女子



○3年

種目	男子	女子
握力		
上体起こし	✓	✓
長座体前屈	✓	✓
反復横とび	✓	✓
20mシャトルラン	✓	✓
50m走	✓	✓
立幅跳び		
ソフトボール投げ	✓	✓

※T得点 49.0 以下に✓



# 平成27年度 飯山市立秋津小学校 グランドデザイン

## 【学習指導要領より】

「生きる力」の育成  
知徳体のバランス

## 【県教育振興基本計画】

- 「一人一人の学びが活きる  
教育立県“信州”の創造」
1. 知徳体が調和し、社会的に自立した人間の育成
  2. 多様性を認め、共に生きる社会の実現
  3. 社会全体で共に歩み共に学ぶ教育の推進

## 学校教育目標

自他のよさを認め合い、ともに育つ子ども **〈やさしく〉徳**  
 進んで学習に取り組み、一生懸命学ぶ子ども **〈かしこく〉知**  
 命を大切にし、進んで体を鍛える子ども **〈たくましく〉体**

## 【飯山市】

1. ふるさとに愛着をもつ子どもの育成
2. 新しい時代に生きる確かな学力の育成
3. 学校・地域・保護者が一体となって、より良い教育環境をつくり出す

# 「自ら変わろうとする力」の育成

## 重点目標 「三本の気」 やる気(知)、優気(徳)、元気(体)

### やる気プロジェクト(知)

#### 【できる・わかる授業づくり】

- ・授業後半 10～15分「見とどけ」の充実
- ・「秋津フォーマット」型指導案の活用
- ・「秋津スタンダード」型ノートづくり

#### 【学力向上対策】

- ・放課後スクール(4～6年)LRにて実施
- ・クリア、チャレンジ問題への挑戦
- ・PDCA(5年)、つまずき調査(6年)実施
- ・自学/自習ノートの習慣化(4年生以上)
- ・「家庭学習徹底週間」実施

#### 【読書に親しむ活動】

- ・朝読書 8:15～8:25(10分間)
- ・「読書マラソン」「郵便本屋さん」「読書郵便」「読書シアター」の実施

#### 【研修】

- ・全国学テ問題分析研修(5月・10月)
- ・信大講師による授業研究(国・算・外)

#### 【評価内容と目標】

- 1 「授業内容はよく分かる」  
→「**そう思う**」と答える児童 **80%以上**
- 2 CRT(1月実施)3段階評定  
→「**1**」の出現率 **10%以下**
- 3 「つまずき調査(市学力向上事業)」(算)  
→Pテスト全15問達成率 **80%以上**
- 4 年間読書量  
→1～4年 **70冊以上**, 5,6年 **35冊以上**  
→全校で **8000冊以上**

### 優気プロジェクト(徳)

#### 【安心安全な居場所のある学級】

- ・話をよく聴く習慣づくり
- ・自己の「役割」を果たす係活動
- ・Q-Uの実施と活用
- ・人間関係ゲーム、SGE、SSTの実施

#### 【積極的に動く児童会】

- ・挨拶運動・定時放送
- ・人の役に立つ(奉仕活動)  
アルミ缶回収・地域施設の訪問
- ・「みんなで遊ぶ時間」の実施
- ・「なかよし読書」定期的実施

#### 【地域を学ぶ「ふるさと学習」】

- ・秋津史跡めぐり
- ・炭焼きの実施
- ・市内史跡めぐり(正受庵・正受老人)
- ・地域に発信、貢献する学習

#### 【研修】

- ・学級づくりに活かすQ-U研修(1学期)
- ・SGE、SST研修(1,2学期)

#### 【評価内容と目標】

- 1 「学校に来るのが楽しい」  
→「**そう・だいたい**」と答える児童 **95%以上**
- 2 「学級にいじめや仲間はずしが無い」  
→「**そう・だいたい**」と答える児童 **80%以上**
- 3 「秋津・飯山をもっと知りたい」  
→「**そう・だいたい**」と答える児童 **90%以上**

### 元気プロジェクト(体)

#### 【からだを動かす活動】

- ・全校運動(1～2回/月)の充実
- ・秋津ギネス 各学年新記録の掲示  
50m走、大縄跳び、縄跳び最長時間  
水泳25m自由形、マラソン10周
- ・水曜日「みんなの時間」で遊ぶ

#### 【体力づくり】※本校の強化ポイント

- ・上体起こし(筋力)  
男子 19/21/22 女子 17/19/21
- ・反復横とび(敏捷性)  
男子 39/43/46 女子 37/41/44
- ・20mシャトルラン(持久力)  
男子 47/56/63 女子 35/43/49
- ・50m走(敏捷性)  
男子 9.6/9.2/8.8 女子 9.9/9.5/9.1

#### 【マラソン大会・XCスキー】

- ・インストラクター招聘 専門的指導
- ・校内ミニ大会
- ・長峰コースの体験

#### 【研修】

- ・柳沢運動プログラム研修

#### 【評価】

- 1 「外で体を動かして遊ぶ」  
→「**そう・だいたい**」と答える児童 **80%以上**
- 2 「体力測定」  
→上記4項目すべて県平均を越える。

### 授業づくり・学級づくりに必要な3機能

- ①児童に自己決定の場を与えること
- ②児童に自己存在感を与えること
- ③共感的人間関係を育成すること

# 凡事徹底

### 【大切にしたい教育観】

子どもたちの可能性を信じ、  
みんなで一つのかけ声のもとで、  
一人残らず学びの力をつける。

## 学校運営協議会

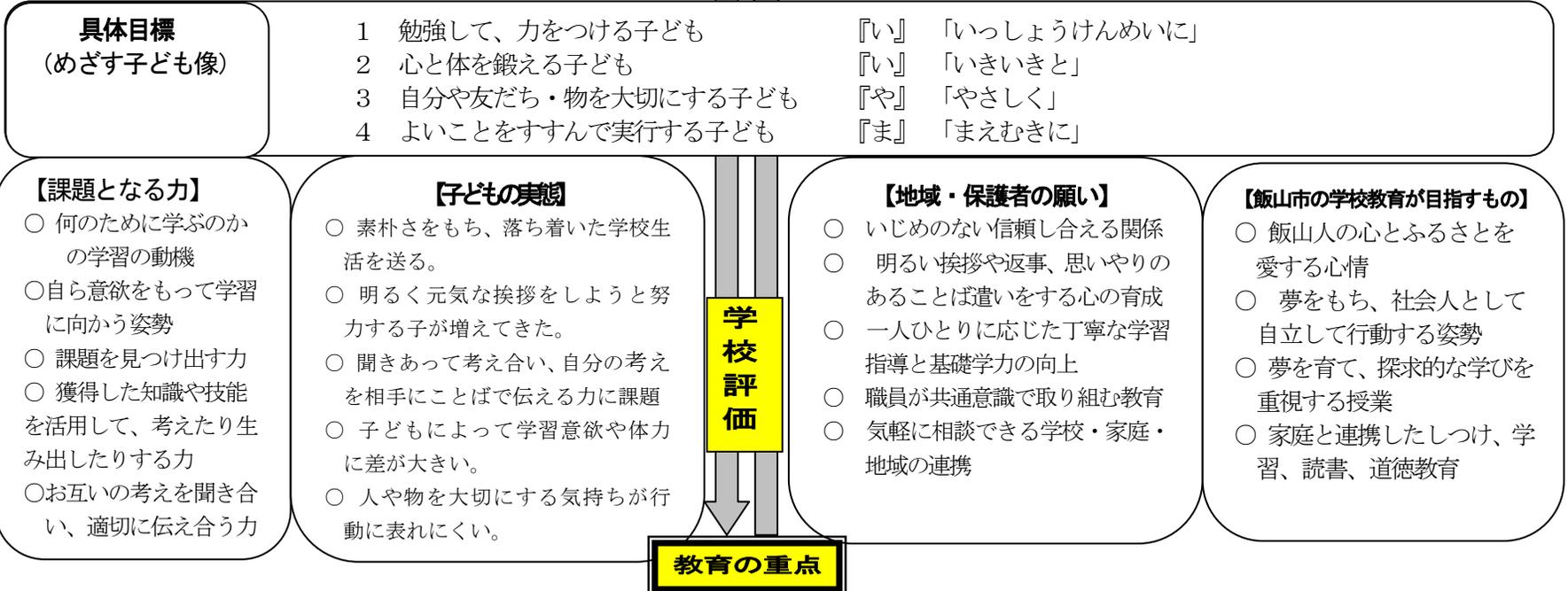
秋津小学校運営協議会規約より抜粋

- 保護者・地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画し、学校と一体になって、より一層地域に開かれ、信頼される学校をめざす。(第2条)
  - 保護者・地域住民・学校職員の代表者・学識経験者で構成、市教委が任命(第3条の1)
  - 推進委員会、部会を置き、推進する。(第3条の3)
  - 校長の作成する教育目標など学校運営の基本的な方針について協議、承認し、その具現に向けて、前向きに協力する。(第5条)
  - 推進委員会は、部会活動を企画立案し、参画の促進に努める。(第6条)
  - 部会は、参画希望する保護者、地域住民等で構成し、活動する。(第7条)
- ふれ合い学習部会・遊びとスポーツ部会・安心安全部会・広報部会**
- 事務局は、学校内に置き、事務局員は学校職員が担当する。(第8条)

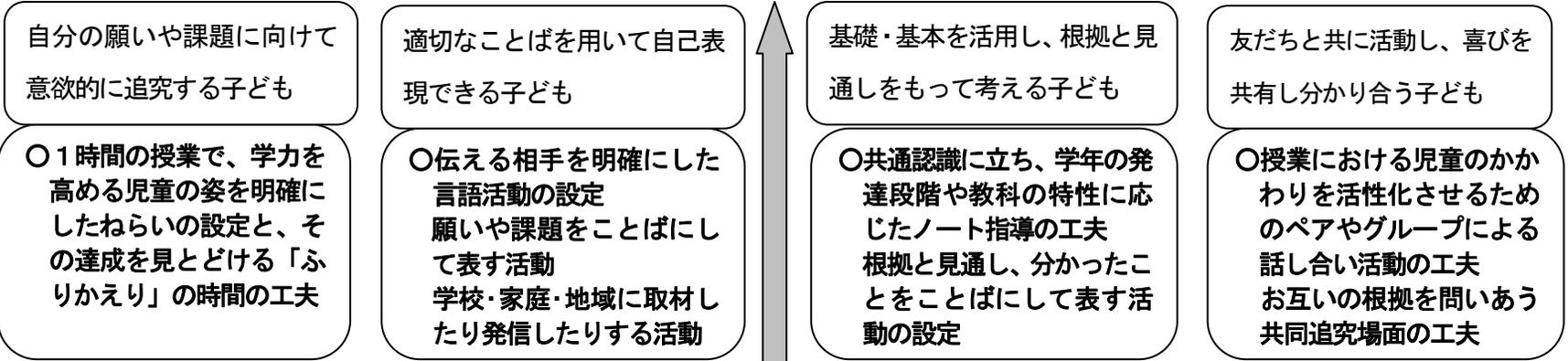
## CSによる主な教育活動

- ふるさと学習** 米づくり学習・炭焼き  
**学習支援** 書道・クロススキー・水泳、読み聞かせ・クラブ活動  
**放課後スクール**  
 4年～6年の国語・算数  
**学校行事** 遠足付添い、マラソン大会  
 スキー教室での指導

学校教育目標 『未来を拓く人となれ』



《瞳を輝かせ、ことば豊かに取り組み、学力を高める子どもの育成》



○ 「飯山小学習スタイル」による授業の充実と、家庭と連携した家庭学習の充実と習慣化

特色ある教育活動

ふるさと学習

「ふるさと飯山」に学び、自信をもってふるさとを語れる子ども

地域素材を教材化して、体験・作業を重視した学習

地域の教育力の活用  
(教育支援ボランティア、安全支援ボランティア、地域の人材等)

教科学習

- 言語活動の充実 (言語能力や感性を育て、適切に活用する力を高める)
  - ・ 基礎的・基本的な知識・技能
  - ・ 課題解決に必要な思考力・判断力
  - ・ 根拠を明確にした考えを表現する力
- 算数・理科教育の充実 (日常の事象に向け論理的・科学的に思考し解決する力をはぐくむ)
- 外国語活動の充実 (コミュニケーション能力の育成、言語や文化の理解)
- 伝統や文化に関する教育の充実 (わが国や地域の文化と伝統を、継承・発展する態度をはぐくむ)
- どの児童も、「わかる」「できる」「かかわる」楽しい体育学習の充実と体力向上
- 表現力や読解力につながる読書活動の充実

総合的な学習の時間

- ◎ 探究的な課題の追究と表現
- 地域の人・もの・こととの関わり

特別支援教育

- ・ 一人一人の実態に応じた、きめ細かなチーム支援

特別活動

- ◎ 共に支え合い学校生活を充実させる体験的な学習や作業的な学習
  - ・ 学級活動
  - ・ 児童会活動
  - ・ クラブ活動
  - ・ 学校行事

生徒指導

- 3つの重点  
「挨拶」「清掃」「廊下歩行」

やさしくたくましい心身を育む教育活動

- 相手意識をもって「ことばの感覚」を磨く人権教育
- 自分の心との対話を重視した道徳教育
- たくましい心と体を育み、自ら健康・安全・運動に取り組む保健体育学習と健康教育

学校教育目標  
やる気・思いやり・ひとり立ち



**やる気**  
できる・わかる喜びを実感できる子ども  
学習の仕方を身につけて粘り強く学ぶ子ども

**思いやり**  
相手のことを考え互いに協力し合える子ども  
お互いの良さがわかり、仲良く遊べる子ども

**ひとり立ち**  
自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる子ども  
(思考力・判断力・表現力の育成)

**《児童の実態》**  
\*幼い頃からお互いをよく知っており、仲が良く、面倒見がよい。  
\*明るく素直で、仕掛ければ応えてくれる子が多い。  
\*指示されたことしかしない、指示されないとできない姿がある。

**《保護者・地域の願い》**  
\*子どもたちの自主性を高め、自信につながる教育  
\*楽しくわかる授業の実践  
\*子どもや学校の様子がよく分かる開かれた学校

**《重点目標》**  
**あいさつと 歌声・運動 学び合い**

- ・ **ニコニコ あいさつ**  
(自分も相手も気持ちよく！)
- ・ **ウキウキ 歌声、ルンルン 運動**  
(楽しく歌い、元気よく運動し仲良く遊ぼう！)
- ・ **イキイキ 学び合い**  
(できた・わかったをふやし進んで発言しよう)

**《本校の存在意義》**  
昭和62年4月、市内小学校統合計画により、柳原小、外様小、富倉小の3校が統合され、泉台小学校として「湧き出る泉のごとく、絶え間なく自己を磨き、社会を潤す人材の育成」を願い開校した。

**《教育方針》**  
\*地域の教育力を生かす「コミュニティ・スクール」(3年次)  
\*自己肯定感を高め、自分に自信が持てる「ほめて育てる教育」  
\*どの子どもも 楽しく、わかる、できる「ユニバーサルデザインの授業」

**PLAN** 目標の設定

**DO** 活動の展開

**《やる気》**

- ★「CRT全学年 全領域得点率全国比105以上」
- 【できるわかる授業】**  
①「見とどけ」を大切に授業  
・考える場・学びを振り返る場  
②読む書く力の向上(言語活動の充実)
- 【定着の時間を大切に】**  
①ドリルや放課後を活用した反復学習  
②授業につながる家庭学習
- 【広げる深める読書】**  
①知識や思考を広げる読書の推進  
②子ども同士で伝える読書  
・読書コンシェルジュの配置  
③保小連携読み聞かせ

★広げる読書

**《思いやり》**

- 【共に生きることを学ぶ】**  
①相手のことを考える「なかよし週間」  
②学年や男女を越えて遊び思いやりと自主性を育む「ふれあいタイム」  
③異学年と取り組む縦割り清掃
- 【自分たちの生活を創る】**  
①児童会活動を活発に  
・あいさつ・当番活動の充実  
②みんなで楽しむ児童会行事
- 【人間関係づくりを学ぶ】**  
①日常的なかかわりを意識化  
朝の会 帰りの会 学級活動  
②人間関係づくりのゲーム

★つながる読書

**《ひとり立ち》**

- 【ぶれない自分】**  
①道徳の授業の充実  
②体と心の姿勢づくり  
③「ほめほめ週間」の実施
- 【故郷を愛する心】**  
①地域と交流「ふるさと学習」  
②地域に学ぶ総合学習
- 【体力・健康づくり】**  
①朝マラソン・外遊びの奨励  
②体幹を鍛える講習会の実施  
③欠席0児童の表彰

★ひとり立ちを促す読書

**ACTION** 改善・更新

**CHECK** 活動・成果の評価

私たち泉台小学校職員は、「ほめて育てるチーム泉台」を合言葉に、「その子の努力を認め、励ましほめることで、子どもたちから信頼される教師」「子どもたちの自己肯定感を高め、開かれた学級、開かれた学校となって保護者、地域の皆さんから信頼される教師」をめざします。

**飯山市のめざす子ども像**

- ふるさとに誇りと夢を持つ子ども
- 自分の考えで判断行動し、たくましく生きる力をもった子ども
- 知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を備えた子ども

**地域全体でめざす子ども像**

常盤地域のよさを知り、将来にわたって地域のために貢献しようとする子ども

**長野県教育振興基本計画**

- 【自立】知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間の育成
- 【共生】多様性を認め、共に生きる社会の実現
- 【共育】社会全体で共に育み共に学ぶ教育の推進

**学校教育目標**

ふるさとに学び、ものごとに進んで取り組みともに向上しようとする子ども

**目指す子どもの姿**

- 想像力に富み、豊かな心と表現力を持つ子
- 互いに思いやり、人間尊重の精神に満ちた子
- 主体性をもち、自立した生き方を身につける子

**常盤小信州型コミュニティスクール**

子どもたちが地域で学ぶよさを実感し、将来につながる学力向上の取組

- ◎ 各教科・ふるさと学習で問題解決的な力が育ち、地域のよさを実感できる学校
- ◎ 信州型CSを通して、地域との連携が深まり、子どもの将来につながる学力向上が一步進む学校

**重点目標・具体的な方策**

**重点目標1 【つたえあう子】 自分の考えや思いを 伝え合おう**

**よく聞き伝え合って取り組む**

**確実な定着のためのドリルの**

**家庭と連携した家庭学習**

【目標】 全国学力学習状況調査・CRTで全国比(102)の学力向上とふるさと学習の推進

- 各教科・領域における「ふるさと学習」の創造的展開
- 「授業の構想シート」による授業改善の日常化
  - 「子どもの意識に沿った課題の設定」「算数科のベーシックな授業」を中心に共通理解を図る。
  - 連学年会での「構想シート」を活用した授業づくりと熟議
- 家庭との連携（「パワーアップときわっ子カード」）による家庭学習・読書の充実
- クリア・チャレンジ問題の効果的な活用（ドリルの時間を設定、クリア・チャレンジ週間を設定）
  - クリア・チャレンジ問題①の繰り返しによる全員100点達成と問題②による確実な定着を図る。
- 個に応じた指導の工夫
  - ユニバーサルデザインの視点によるベーシックな授業の日常化、個の実態に応じたドリル学習の積み上げ
- 研修…授業改善、家庭学習指導、ドリル学習の共有
  - 重点教科等研究会…学力向上（授業構想シート、クリア・チャレンジ問題等の活用、家庭学習）
  - …総合的な学習の時間（ふるさと学習における問題解決力の向上、言語活動）
  - 研修会…「家庭学習のルール」「ドリル学習の内容」「授業構想シート」「外国語活動」

**重点目標2 【なかのよい子】 だれとでも なかよくしよう**

**いじめをしない仲のよい生活**

**やさらかしい心、前向きな生活**

**ルールを守った生活**

- 【目標】 自己肯定感を高め、相手への思いやりの心をはぐくむ（なかよし旬間を核に）
- 通常学級における特別支援教育の充実（ユニバーサルデザインの授業）
  - 道徳教育のカリキュラムの見直しと実践
  - 互いのよさに気付き、支え合い、高め合える学級経営
  - 豊かな心を育てる読書…家読、読書の時間、読み聞かせボランティア
  - 気づきを重ね合わせる清掃（なかよし清掃、清掃の仕方の基本）
  - 家庭との信頼を深める生徒指導
- 【目標】 大切にしている3つのルール  
 「挨拶をします。呼ばれたら返事をします」  
 「友だちは「さん、くん」で呼びます」  
 「廊下は歩きます」
- クラスで指導→習慣化
  - 児童会による呼びかけ
  - あいさつ週間の実施

**重点目標3 【すこやかな子】 心も体もすこやかになろう**

**健康教育の推進**

【目標】 課題を解決する保健学習

- 「パワーアップときわっ子カード」を活用して、子ども自身が課題をもって進める生活習慣づくり

【目標】 家庭・地域との連携

- 学校保健委員会や保健だよりを通して深める連携

**体を動かす体力づくり 楽しさを味わう休み時間**

【目標】 一人一人がなわとびチャンピオン

- 跳び方の紹介、教え合い

【目標】 遊びがふくらむ外遊びの時間

- 日課の工夫
- 外遊びとけん玉のブーム

【目標】 指導計画に基づくXCスキーの充実

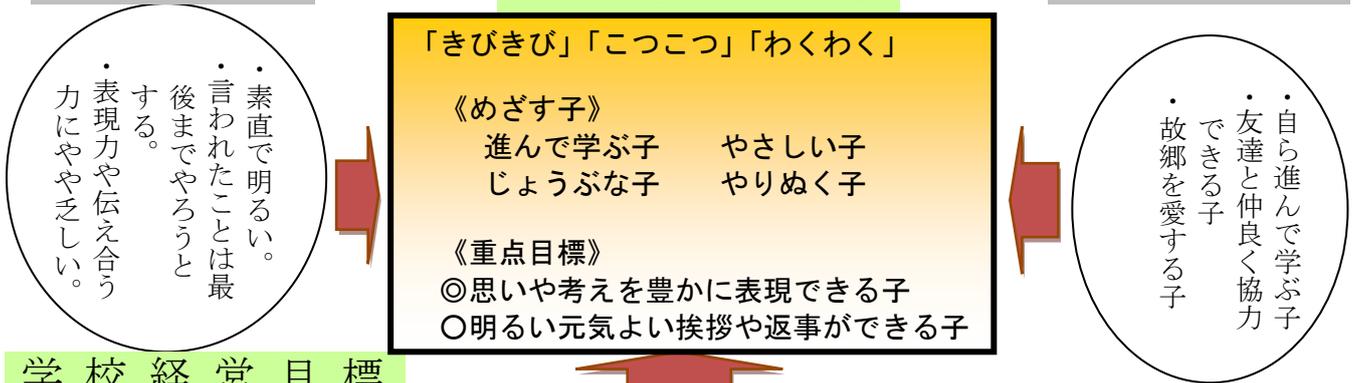
- XCスキーカリキュラムに基づく指導

# 平成27年度 飯山市立戸狩小学校グランドデザイン

子どもの姿

学校教育目標

地域家庭の願い



## 学校経営目標

- (1) わかる授業を目指した授業改善をとおして、「確かな学力」の定着を目指す。
- (2) 「人・もの・こと・自然」としっかり向き合い、主体的・自立的な生活を実現する。
- (3) 基本的な生活習慣の確立と、体力づくりの場を設定し、心身を鍛えるたくましい子どもを育む。
- (4) 全職員が組織の一人として協力し、家庭・地域と信頼関係で結ばれた学校・学級経営をする。

## 本年度の指導の重点

進んで学ぶ子	やさしい子	じょうぶな子	やりぬく子
<p>全ての教育活動を通して、<u>社会的に自立していく基盤となる態度や能力</u>を、キャリア発達を促す4視点を大事に育成する。</p> <p>①かかわる力 …人とながらる力（他者の個性を理解する力・コミュニケーション力）                  ②みつめる力 …自分の役割を理解し粘り強く主体的に活動を進めていこうとする力                  ③うごく力 …課題解決に向け実行していく力                  ④みとおす力・िकास力 …ふるさとよさに気づき自らかかわる力</p>			
<p>○ わかる授業に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ意欲を高める授業の創造 &lt;ねらい&gt;⇒魅力ある教材づくり ⇒必然性のある課題の提示 …児童理解、評価から始まる学び</li> <li>&lt;めりはり&gt;⇒学び合い …考え、まとめる・伝える・受け取る（よさ・違いに気づく） ・学びを拓げる（伝え合う）</li> <li>&lt;みとどけ&gt;⇒確かな評価</li> <li>・個人差に応じた基礎学力の育成定着 ⇒少人数学習によるきめ細かな指導 ⇒放課後の時間の活用（補充・補完） ⇒「こつこつ」タイムの充実</li> <li>・家庭学習の充実&lt;学年×10+10' &gt;</li> </ul>	<p>○ かかわる力を育てる ～社会貢献意識の醸成～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わくわく」タイムの充実</li> <li>・協働の場づくり ⇒互いのよさを認め、目的に向かい高め合う力育成の具現化 …音楽会等の学校行事 …生活科、総合的な学習の時間</li> <li>・表現の場づくり ⇒根拠をもって分かりやすく伝える力育成の具現化</li> <li>・地域とつながる場づくり ⇒生活科、総合的な学習の時間で育てる社会貢献意識醸成の具現化</li> </ul>	<p>○ 健やかな心身を育てる ～主体的・自立的生活の実現～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己と向き合う指導の充実 ⇒くつをそろえる ⇒自問清掃 ⇒係活動 ⇒気持ちのよい挨拶</li> <li>・地域の「人」に学ぶ～ドキドキ体験教室</li> <li>・児童会活動</li> <li>・縦割り班活動</li> </ul>	<p>・「きびきび」タイム（全校スキー）を充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種大会への積極的参加</li> <li>・XCスキー教室の実施</li> <li>・基本的生活習慣の定着、家庭への啓発 ⇒「早ね・早起き・朝ごはん・朝うんち」 ⇒自身で生活習慣を高める「スーパー元気デー」</li> </ul>

## 具体的な手立て

職員集団	連学年会	学級経営	学社連携	安心・安全
<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いに切磋琢磨し合うとともに励まし、助け合う</li> <li>・子どものために労いを惜しまない</li> <li>・QU研修を行い学級づくりを進める</li> <li>・外部講師などから学習指導方法などについての指導を受ける機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諸問題の解決や情報交換を行う</li> <li>・各種実態調査の実施や分析を活用する</li> <li>・学校行事の企画運営をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人を大切に</li> <li>・各種検査結果をもとに、個に応じた指導を行う</li> <li>・温かな信頼関係づくりに心がける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の教育力を積極的に活用する</li> <li>・各種団体の方々の連携に努める</li> <li>・外部評価を学校運営に生かす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内施設設備を定期的に点検する</li> <li>・PTAと協力して通い学路の点検を行う</li> <li>・安全教室や避難訓練を定期的に行う</li> </ul>

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CRTの検査結果において、全国比100を目指す。</li> <li>・児童の学校自己評価「学校は楽しいところだと思う」のC・D評価を0にする。</li> </ul>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# H27 岡山小学校グランドデザイン

## 飯山らしい学校教育の理念

ふるさと飯山の自然や生活、歴史や文化の学習を通して、豊かな感性とたくましい心と身体を育て、創造的に自らの夢に挑戦するとともに、ふるさとの未来を拓く児童生徒の育成を目指す。



## 学校教育目標

お 思いやりのある子  
か 考える子  
や やりぬく子  
ま 学びあう子

## 目標とする学校像

- 子どもたちが夢や目標を持ち、友だちと共に生き生きと学び、楽しく生活する学校
- 職員集団として真摯に取り組み、同僚性と持ち味を發揮しながら実践する学校
- 家庭・地域・学校が課題を共有し、一体となって取り組む活力ある学校

## 児童・地域の特徴

- ◇山間・豪雪地の自然豊かな環境
- ◇児童数減が続く3学級(内、複式2学級)の少人数小規模校 (H27 全校児童数 10名)
- ◇学校に期待を寄せ、物心両面から支援して下さる地域



雪像づくり  
新幹線の滑り台

## 願う子どもの姿

- モノ・人・コトとの出会いを通して多くを学び、自らの未来を考え、実現することのできる子ども
- 知恵を育てる 学力向上を図るとともに、よりよい判断・行動ができる力を育む。
  - 心を育てる ふるさとへの愛着心や誇りを持つとともに、自分や周囲の人々を大切にし、感謝する気持ちを育む。
  - 体を育てる 困難に負けない強い精神力と健康な身体を育む。

## 願う子どもの姿を具現するために特に指導したいこと

- 自らの考えをきちんと人に伝え、また人の考えに耳を傾ける。
- 目標をはっきりさせ、達成できるまで粘り強くやり抜く。
- 出会いを大切に、たくさんの人とつながる。

## 学力・体力の向上

- 授業改善を進めるための重点的な取組
  - 基礎学力定着への取組
    - ・個の課題に応じた学習支援と時間の確保
    - ・授業内容と家庭学習が直結した指導
    - ・学習ノート等の有効な活用
    - ・チャレンジタイムやわくわくプリント等の効果的な活用
  - 個で考え、対話で深め合い、表現力を高める授業づくり
    - ・1時間の授業の「ねらい＝子どもにつける力」を明確にした授業
    - ・「めりはり」「みとどけ」を大切に授業
- 児童につける力が身に付いたかどうかを評価するための検証方法
- 各種調査の結果とその分析
  - ・単元テスト、全国学力・学習状況調査、CRTの分析等を生かした確かな定着を図る指導
- 教職員の指導力向上に向けた校内外研修
  - 校内一人一公開授業の実施
    - ・全職員による事前の授業づくりと事後の授業研究
- 体力向上への取組
  - ・外遊びや運動の日常化
  - ・スポーツテストの活用

## 小規模校だからこそできることの追究

- 全校で支え合う集団づくり
  - ・温かな言葉がけとあいさつ
  - ・きちんと返事ができるような雰囲気醸成
- 一人一人が主役になる学習
  - ・自尊感情・自己肯定感の醸成
  - ・異年齢集団の発表学習
  - ・家庭や地域と一体となった運動会・音楽会等の工夫と継承
- 複式の良さを生かした学習指導
  - ・系統性ある内容の学習展開の工夫
  - ・一部教科担任制や担任と副担任の効果的な指導

## 家庭や地域等との連携

- ふるさとに学ぶ学習づくり
  - ・「いなほ」の時間や「全校いなほ」の充実
  - ・「岡山の子どもの教育を考える会」の関わり
  - ・地域学習の開拓
- 人とのふれあいを深め、自己肯定感を高める取組
  - ・城北中学校区内小学校との交流
  - ・保育園や高齢者の方との交流
  - ・市青少年芸術祭等への参加等
- 共に育てる家庭との連携
  - ・パワーアップ元気カードの活用と生活学習習慣形成
  - ・双方向の情報交換
  - ・学校だより、学級だより、保健だより、図書館だより等による効果的な発信や広報

## 全校研究テーマ

子どもの読み取る力、読み解く力を高めるための手立てはどうあったらよいか。



Plan 〈目標設定〉 3月～4月

Do 〈実行〉 4月～11月

Check 〈評価〉 11月～1月

Action 〈改善〉 1月～3月

# 平成27年度東小学校グランドデザイン

- 飯山市のめざす子ども像**・ふるさとに誇りと夢をもつ子ども ・自分の考えで判断行動し、たくましく生きる力をもった子ども ・知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を備えた子ども
- こんな子どもになりたい！ 子どものわがい** ・あいさつができる子ども ・体をきたえる子ども ・勉強が「分かった」「できる」と実感できる子
- 保護者・地域のわがい** ・自分や他の人を大切にする子ども ・社会のルールを守る子ども ・確かな学力を身につけている子ども(身につけてほしい)
- 教職員のわがい** ・自分や他の人を大切にする子ども ・物事に感謝する子ども ・確かな学力を身につけ、根拠をもとに筋道を立てて表現できる子ども



**学校教育目標**  
豊かな心を持ち、自律し、たくましく生きる子どもの育成

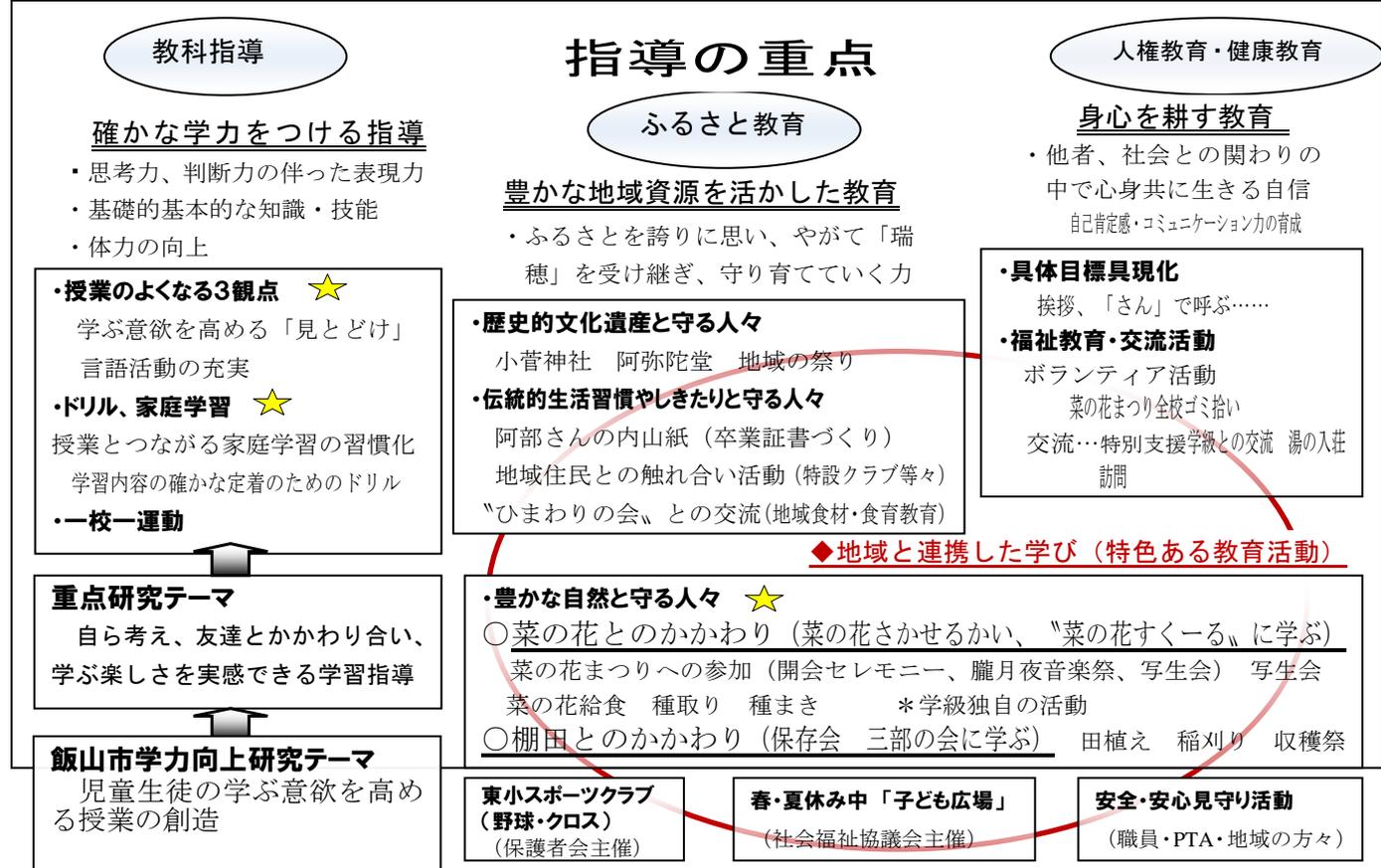
**重点目標** ◎真剣に学び続ける子 ◎汗してきたえる子 ◎自分や他の人を大切にする子

具 体 目 標	実 践 場 面
◎あいさつをしよう	おはよう・こんにちは・さようなら・ありがとう・ごめんなさい の挨拶 職員室への出入りの挨拶 横断歩道での挨拶
◎体をきたえよう	スポーツ・運動・農作業・清掃・手伝い・徒歩などを通して、汗を流し体をきたえる
◎確かな学力を付けよう	朝読書・学級読書、ドリル学習、家庭学習、自ら振り返る授業など
○友だちに「さん」をつけて呼ぼう	○はきものをそろえる



## 学校運営の重点

- 「求信至誠」の教育  
「求信」の精神を大事にした「真剣に学び続ける」姿勢づくり(教職員・子どもたち)
- 地域に学ぶ教育  
・「瑞穂」の地域資源の豊かさを知る教職員  
・「瑞穂」の自然/文化/人と体験的に学ぶ児童
- 内・外に開かれた学校づくり  
～「学校運営協議会」を核として～  
内：有機的に機能する職員集団  
外：学校からの積極的な情報発信による成果と課題の共有化





**飯山らしい学校教育の理念**  
 ふるさと飯山の自然や生活、歴史や文化の学習を通して、豊かな感性とたくましい心と身体を育て、創造的に自らの夢に挑戦するとともに、ふるさとの未来をひらく児童生徒の育成を目指す。

**学校教育目標**  
**自ら学び**  
**豊かな心を持ち**  
**たくましく生きる児童**  
**が育つ学校**

**第2次 長野県教育振興基本計画**  
 「一人ひとりの学びが生きる教育立県 “信州”の創造」  
 I 知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間の育成  
 II 多様性を認め、共に生きる社会の実現  
 III 社会全体で共に育み共に学ぶ教育の推進

**願う児童の姿**

1 学ぶ	(はきはき)	「かしこさ」	知
2 なかよし	(にこにこ)	「やさしさ」	徳
3 きたえる	(わくわく)	「たくましさ」	体

**【本年度の重点】**

- 1 聞く、話す、書く、伝える 「関心・意欲・態度を高める」
- 2 進んで挨拶と礼、歌と読書 「心を耕す」
- 3 遊び、運動、清掃 「自ら体を動かす」

**1 「表現」**  
 →確かな学力の定着 と向上  
**【授業の見とどけを重視した日常的な授業改善】**

- 算数科
  - ・「思考力」を育てる算数教育
- 人権教育(飯山市幼保小中高 人権教育連絡協議会)
  - ・「実践力」を高める人権教育
- 朝読書、家庭学習の習慣化
  - ・**定着**を図るための家庭学習へ
- ドリルタイムの充実
- ◎学力諸検査等での検証  
**(経年変化の累積→指導の重点)**

**2 「挨拶・歌」**  
 →心の響き合い

- ◇すすんで大きな声で挨拶できる子
- ◇ルールを守り、友だちと仲よく遊ぶ子
- いじめ、不登校の未然防止  
 「1日休んだら電話連絡、2～3日休んだら家庭訪問を」
- Q-U検査の活用 **(2回研修会)**
- 教育相談週間(7月、12月)
- 健康教育、保健指導の充実
- 飯山養護学校、福祉施設との交流

**3 「遊び・運動・清掃」**  
 →体力向上

- ◇目標をもって運動に取り組む子
- ◇掃除に真剣に取り組む子
- 8の字ジャンプ(縄跳び)に挑戦
- 全校縦割り活動(姉妹学級交流、なかよし清掃、全校運動)
- 農業体験活動(米作り、野菜作り、食文化の体験活動)
- 緑の少年団の活動や地域との関わり

家庭学習を生かした  
 授業づくり

豊かな人間関係づくり

丈夫な身体づくり

全校研究テーマ「学ぶ意欲を高め、自ら課題を追究していく子ども  
 の育成」日々の授業改善を通して」

**小中連携(城南中校区)**

- ①小中高連携担当中学校教員担当授業(5年算数)
  - ・授業改善、教材研究
- ②飯山市第四次学力向上事業を受けての取り組み(3年次)
- ③学力向上を図る情報の共有
  - ・CRT全校実施(評定1, 8%以内)
  - ・クリア、チャレンジ問題の活用
- ④ ICT教育の活用、推進(飯山市)

**学校評価からの課題**

- ①「見届けで終わる授業をしている」(職員の自己評価)→**まとめ10分確保**
- ②「自分から大きな声であいさつ」に課題 (児童の自己評価)
- ③「楽しい学校生活」、「宿題の取り組み」、「悩みやトラブルに対しての学校の対処」に課題 (保護者の要望)

**地域の教育力と連携**

- ①**創立129周年**
  - ・地区全戸がPTA準会員、学校教育に協力的
- ②総合的な学習など推進のための人材バンクの整理、見直し(外部講師、学習支援ボランティアとの連携)→ **ふるさと教育**
- ③ホームページを活用、発信



城南教育の基本理念

ふるさとを愛し、夢に向かって学び合う城南中学校  
城南中学校建学の精神

- 1 夢に向かって勉学に励む生徒(向学)
- 2 自信と誇りを持ってよりよく生きる生徒(自立)
- 3 地域・城南中を愛し、人の役に立つ生徒(愛郷)

「県教育振興基本計画」  
「一人一人の学びが活きる  
教育立県“信州”の創造」

【飯山市】  
一 確かな学力への愛着の育成  
二 学校・地域・保護者  
三 教育環境づくりにより育ちがよい

学校教育目標

Get your dream

—夢をつかもう—

3つのC: Chance, Challenge, Change

—機会を逃さず、挑戦し、新しい自分を創ろう—

研究テーマ 学ぶ意欲をもち、高め合う生徒が育つ授業づくり

～言語活動の充実を通して～

着眼点 言語活動・人権意識・定着見定め・家庭学習

向学	自立	愛郷
生徒中心の授業づくり 学ぶ意欲を高める教材研究 授業とつながる家庭学習 得点力の向上	自浄力の発揮 創意工夫のある生徒会活動 個性・人間関係力伸長の部活動 自他を大切にすることの育成	福祉・ボランティア精神の醸成 人のために行動する人材育成 自己効力感の育成 ふるさと学習の推進

- 【授業改善】  
○授業がわかる。A評価  
1年50%, 2年40%, 3年30%
- 【学ぶ意欲の向上】  
○やる気をもって授業に取り組む。  
A+B評価93%
- 【家庭学習】  
○家庭学習にしっかり取り組む。  
A+B評価90%
- 【得点力】  
○全国学テ, 県PC調査, CRT等で  
全国・県平均を上回る。

- 【自浄力】A+B評価  
○学校のきまりを守る。95%
- 陰口を言わない。80%
- 【生徒会活動】  
○進んで生徒会活動に取り組む。  
A評価65%
- 【個性の伸長】保護者評価  
○部活動は活発に行われている。  
A+B評価80%
- 【自他を大切にすること】職員評価  
○元気に挨拶している。  
A評価40% A+B評価90%

- 【福祉ボランティア】A評価  
○飯山市はいいところだ。60%
- 飯山市について知っている。60%
- 【人のために行動】A評価  
○城南中はよいところだ。60%
- 学校へ行くのが楽しい。70%
- 元気に挨拶している。  
A評価40% A+B評価90%
- 【自己効力感】A+B評価  
○自分にはよいところがある。80%
- 【ふるさと学習】A評価  
○飯山市をもっと調べる。25%

- 一人一公開をします。
- 家庭学習優秀賞授与を実施し、達成人数の増加を目指します。
- 信教全県「英語科」の授業を全職員で作ります。
- 「学習の手引き」を使い、具体的な学習方法を指導します。

- 生徒指導の充実を図ります。
- 人権教育旬間を実施(年2回)
- 人権教育講演会の実施(1回以上)
- 生徒会によるフリートークの実施(年3回以上)
- スポーツ・文化活動運営委員会の実施(年2回以上)

- 福祉活動の充実(各母体1回以上)
- 総合学習の充実 城南祭で発表
- 元気に挨拶ができる学校
- 生徒指導を充実させます。  
服装指導, 時間・ルールを守る。
- ふるさと飯山クイズの実施
- 市特別イベントへの参加

教職員・生徒保護者・地域による評価結果の公表と、保護者・地域に開く学校創り  
建学の精神の発揮と基本理念の実現へ向かう、発展期の学校創り

教職員が大切にしたい姿勢・態度(非違行為根絶のために)

- ① 進んで挨拶
- ② 人権感覚を磨く
- ③ 「徹底」した取り組み
- ④ 常に笑顔で
- ⑤ チーム支援
- ⑥ 報・連・相の徹底

平成27年度 城北中学校グランドデザイン

飯山らしい学校  
教育の理念

ふるさと飯山の自然や生活、歴史や文化の学習を通して、豊かな感性とたくましい心と身体を育て、創造的に自らの夢に挑戦するとともに、ふるさとの未来をひらく生徒の育成を目指す。

**学校教育目標**

夢を語ろう 熱い夢を  
～自己を見つめ、自分で考えて行動する～  
今鍛えよう 強い精神  
～自らを律し、粘り強く取り組む～  
今深めよう 固い絆  
～相手を意識し、思いやりや感謝の気持ちをもつ～

長野県教育振興  
基本計画

- [3つの基本目標]
- I 知・徳・体が調和し社会的に自立した人間の育成
  - II 多様性を認め、共に生きる社会の実現
  - III 社会全体で共に育み共に学ぶ教育の推進

- 教育方針及び目指す生徒像**
- 1 社会的・職業的自立に向けて、自らの夢を育む生徒の育成
  - 2 知恵を磨き、心を磨く逞しさと向上心あふれる生徒の育成
  - 3 ふるさと飯山で共に学び、共に育つ喜びを実感できる生徒の育成

- 【本年度の重点】**
- 1 わかる授業の実現と家庭学習の充実を図り、学習意欲を高め学力向上を目指す
  - 2 人間関係づくりと個に寄り添った支援を全職員一致団結して取り組む
  - 3 郷土のよさを学び、キャリア教育につながる「飯山らしい教育」を進める

- 【本年度の実践行動目標】**
- 授業・清掃に真剣に取り組む
  - 生徒会や部活動に積極的に取り組む
  - 誰にでも気持ちの良い挨拶をする

<p><b>1 学力の向上</b></p> <p>◎わかる授業をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師は授業2分前と2分後まで教室にいて質問などに対応</li> <li>・考える時間の確保と内容の検討</li> <li>・「課題」や「結果」の板書</li> <li>・振り返りの時間の確保、内容検討</li> </ul> <p>◎家庭学習の充実・質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題内容の検討、提出物の丁寧な点検・評価、時間の確保</li> <li>・年度当初の家庭学習のガイダンス</li> </ul> <p>◎指導力向上に向けた校内研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導主事派遣による研修の実施</li> <li>・学力向上の基礎となる学級づくりに向けたQU研修の実施</li> </ul>	<p><b>2 人間関係づくり</b></p> <p>◎迅速、誠実、チームで対応。</p> <p>◎生徒支援会議の充実</p> <p>担任、教科担任、支援員の連携を大切に定期的開催</p> <p>◎QU検査で、生徒の実態把握を年2回実施し、人間関係づくりを支援する</p> <p>◎体験授業や保護者説明会を行い、小中連携を密にする。</p> <p>◎縦割り清掃、生徒会活動等での他学年との関わり</p> <p>◎互いに切磋琢磨する部活動</p> <p>「時を守り、場を清め、礼を尽くす」</p>	<p><b>3 ふるさとの良さに学ぶ</b></p> <p>◎3年間を見越した地域学習を通して地域のよさを発見する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信越トレイル（1年）</li> <li>・飯山地域研修、登山（2年）</li> <li>・飯山検定（全校）</li> </ul> <p>◎地域内外の学習や体験で、自分のよさや課題を明確にしたり地域に貢献したりする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ボランティア ・各種講演会</li> </ul> <p>◎将来を見つめ、今の自分を振り返る場としてのキャリア教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年 職場見学、職業講話</li> <li>・2年 職業体験学習</li> <li>・3年 福祉体験学習</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

27年度 達成 目標 (検証)

・全教科で、CRTの全国比の値を前年度より上げる。
・生徒による学校自己評価「授業は分かりやすい」のAB評価を85%以上にする
・QU検査で学校生活に満足している生徒を2回目の検査の時に1回目の検査より増やす。
・生徒による学校自己評価「体験学習を通して自分の成長を実感した」のAB評価を80%以上にする